



# 平成30年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ  
 コード番号 8377 URL <http://www.hokuhoku-fg.co.jp/>

上場取引所 東 札

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 庵 栄伸  
 問合せ先責任者 (役職名) 企画グループ長 (氏名) 北川 博邦  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月22日 配当支払開始予定日

TEL 076-423-7331  
 平成29年12月8日

特定取引勘定設置の有無 有  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期中間期	91,763	2.3	18,064	23.8	11,113	33.7
29年3月期中間期	93,960	5.2	23,709	9.3	16,768	0.6

(注) 包括利益 30年3月期中間期 20,108百万円 (54.8%) 29年3月期中間期 12,990百万円 (286.8%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期中間期	78.65	78.50
29年3月期中間期	120.35	120.19

(注) 平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、平成29年3月期の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期中間期	12,463,320	598,899	4.8
29年3月期	12,429,425	585,237	4.7

(参考) 自己資本 30年3月期中間期 595,889百万円 29年3月期 582,397百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		44.00	44.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				44.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	10.1	23,500	16.5	166.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期中間期	132,163,014 株	29年3月期	132,163,014 株
期末自己株式数	30年3月期中間期	1,106,754 株	29年3月期	1,131,632 株
期中平均株式数(中間期)	30年3月期中間期	131,044,682 株	29年3月期中間期	132,626,255 株

(注)平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、平成29年3月期の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、期中平均株式数(中間期)を算定しております。

(個別業績の概要)

平成30年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期中間期	1,138	3.4	831	0.9	808	0.1	807	0.2
29年3月期中間期	1,177	4.0	838	0.3	807	0.3	805	0.5

	1株当たり中間純利益
	円 銭
30年3月期中間期	0.01
29年3月期中間期	0.00

(注)平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しましたが、平成29年3月期の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、1株当たり中間純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期中間期	261,366	236,134	90.2
29年3月期	267,028	241,774	90.4

(参考)自己資本 30年3月期中間期 235,680百万円 29年3月期 241,406百万円

中間決算短信は中間監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 「投資家向け説明会」の資料は、当社ホームページに掲載を予定しております。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

○第1回第5種優先株式

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7 50	—	7 50	15 00
30年3月期	—	7 50			
30年3月期(予想)			—	7 50	15 00

○添付資料の目次

1. 当中間期に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
3. 補足情報	14
株式会社北陸銀行の個別業績の概要	14
株式会社北海道銀行の個別業績の概要	19
平成29年度中間決算説明資料	24
I. 平成29年度中間決算ハイライト	25
1. 損益の状況	25
2. 主要勘定	29
3. 有価証券の状況	31
4. 金融再生法開示債権	32
5. 自己資本比率	33
6. 業績予想	33
II. 平成29年度中間決算の概況	34
1. 損益状況	34
2. 資金運用調達勘定(平残)	37
3. 利回り・利鞘	37
4. 業務純益	38
5. ROE・OHR・ROA	38
6. 営業経費・人員の推移・店舗数の推移	39
7. 有価証券関係損益	40
8. 有価証券の評価損益	41
9. 自己資本比率	42
III. 貸出金等の状況	43
1. 金融再生法開示債権	43
2. 金融再生法開示債権の保全状況	44
3. リスク管理債権の状況	47
4. 貸倒引当金の状況	48
5. リスク管理債権に対する引当率	48
6. 預金・貸出金の残高	49
7. 中小企業等貸出残高・比率	49
8. 個人ローン残高	49
9. 業種別貸出状況等	50

## 1. 当中間期に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の経常収益は、株式等売却益の増加を主因にその他経常収益が増加しましたが、貸出金利息及び有価証券利息配当金の減少を主因に資金運用収益が減少しましたことにより、前中間連結会計期間比21億円減少して917億円となりました。一方、経常費用は、株式等売却損は減少したものの貸倒引当金が戻入益から繰入に転じたことによりその他経常費用が若干の減少となりましたが、国債等債券売却損の増加によるその他業務費用の増加を主因として、前中間連結会計期間比34億円増加して736億円となりました。この結果、経常利益は、前中間連結会計期間比56億円減少して180億円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、減損損失が増加しましたが、税金費用の減少により、前中間連結会計期間比56億円減少の111億円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

貸出金の当中間連結会計期間末残高は、事業性貸出、個人ローン、地方公共団体等向け貸出ともに増加しましたことにより、前連結会計年度末比1,594億円増加して7兆9,307億円となりました。

預金・譲渡性預金の当中間連結会計期間末残高は、個人預金・法人預金とも順調に増加しましたことにより、前連結会計年度末比2,881億円増加して10兆9,894億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月11日に公表した通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,753,743	1,926,298
コールローン及び買入手形	89,415	47,008
買入金銭債権	62,585	49,113
特定取引資産	4,646	4,732
金銭の信託	10,001	10,711
有価証券	2,449,455	2,136,803
貸出金	7,771,338	7,930,744
外国為替	16,260	20,292
その他資産	132,969	202,014
有形固定資産	101,192	99,801
無形固定資産	24,358	24,461
退職給付に係る資産	—	140
繰延税金資産	4,632	2,370
支払承諾見返	60,551	61,084
貸倒引当金	△51,725	△52,257
資産の部合計	12,429,425	12,463,320
<b>負債の部</b>		
預金	10,560,772	10,793,042
譲渡性預金	140,499	196,403
コールマネー及び売渡手形	36,267	20,000
債券貸借取引受入担保金	534,362	338,517
特定取引負債	861	792
借入金	325,331	318,454
外国為替	103	86
社債	25,000	25,000
その他負債	123,335	74,309
退職給付に係る負債	15,026	12,653
役員退職慰労引当金	204	183
偶発損失引当金	1,492	1,320
睡眠預金払戻損失引当金	1,590	1,718
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	13,102	15,269
再評価に係る繰延税金負債	5,686	5,583
支払承諾	60,551	61,084
負債の部合計	11,844,188	11,864,420

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
資本金	70,895	70,895
資本剰余金	144,587	144,597
利益剰余金	284,896	289,636
自己株式	△1,398	△1,369
株主資本合計	498,979	503,758
その他有価証券評価差額金	81,406	89,463
繰延ヘッジ損益	△1,208	△876
土地再評価差額金	8,993	8,794
退職給付に係る調整累計額	△5,773	△5,251
その他の包括利益累計額合計	83,417	92,130
新株予約権	367	453
非支配株主持分	2,472	2,556
純資産の部合計	585,237	598,899
負債及び純資産の部合計	12,429,425	12,463,320

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
経常収益	93,960	91,763
資金運用収益	62,003	59,017
(うち貸出金利息)	46,827	45,029
(うち有価証券利息配当金)	13,913	13,001
役務取引等収益	19,142	19,045
特定取引収益	95	433
その他業務収益	6,732	6,721
その他経常収益	5,987	6,545
経常費用	70,250	73,699
資金調達費用	2,703	3,312
(うち預金利息)	939	783
役務取引等費用	7,047	7,610
その他業務費用	5,371	7,960
営業経費	49,628	49,442
その他経常費用	5,499	5,373
経常利益	23,709	18,064
特別利益	32	41
固定資産処分益	32	41
特別損失	326	1,261
固定資産処分損	82	88
減損損失	243	1,172
税金等調整前中間純利益	23,415	16,845
法人税、住民税及び事業税	5,123	5,486
法人税等調整額	1,462	181
法人税等合計	6,586	5,668
中間純利益	16,829	11,176
非支配株主に帰属する中間純利益	60	63
親会社株主に帰属する中間純利益	16,768	11,113



(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
中間純利益	16,829	11,176
その他の包括利益	△3,838	8,932
その他有価証券評価差額金	△4,901	8,031
繰延ヘッジ損益	△83	332
退職給付に係る調整額	1,146	522
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	46
中間包括利益	12,990	20,108
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	12,931	20,025
非支配株主に係る中間包括利益	58	83

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	70,895	148,211	263,959	△1,489	481,576
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,501		△6,501
親会社株主に帰属する中間純利益			16,768		16,768
自己株式の取得				△3,591	△3,591
自己株式の処分		19		40	60
自己株式の消却		△3,647		3,647	—
土地再評価差額金の取崩			72		72
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△3,627	10,339	96	6,808
当中間期末残高	70,895	144,584	274,298	△1,393	488,384

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	83,834	△1,596	9,079	△8,340	82,976	319	1,378	566,251
当中間期変動額								
剰余金の配当								△6,501
親会社株主に帰属する中間純利益								16,768
自己株式の取得								△3,591
自己株式の処分								60
自己株式の消却								—
土地再評価差額金の取崩								72
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△4,898	△83	△72	1,146	△3,909	64	58	△3,786
当中間期変動額合計	△4,898	△83	△72	1,146	△3,909	64	58	3,021
当中間期末残高	78,936	△1,680	9,006	△7,194	79,067	384	1,436	569,273

当中間連結会計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	70,895	144,587	284,896	△1,398	498,979
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,571		△6,571
親会社株主に帰属する中間純利益			11,113		11,113
自己株式の取得				△5	△5
自己株式の処分		10		34	44
自己株式の消却					
土地再評価差額金の取崩			198		198
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	10	4,740	28	4,778
当中間期末残高	70,895	144,597	289,636	△1,369	503,758

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	81,406	△1,208	8,993	△5,773	83,417	367	2,472	585,237
当中間期変動額								
剰余金の配当								△6,571
親会社株主に帰属する中間純利益								11,113
自己株式の取得								△5
自己株式の処分								44
自己株式の消却								—
土地再評価差額金の取崩								198
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	8,057	332	△198	522	8,713	86	83	8,882
当中間期変動額合計	8,057	332	△198	522	8,713	86	83	13,661
当中間期末残高	89,463	△876	8,794	△5,251	92,130	453	2,556	598,899

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	23,415	16,845
減価償却費	2,915	3,213
減損損失	243	1,172
のれん償却額	1,051	1,051
持分法による投資損益(△は益)	△7	△15
貸倒引当金の増減(△)	△2,191	531
偶発損失引当金の増減(△)	△432	△171
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△140
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,666	△2,373
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△18	△21
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	65	128
資金運用収益	△62,003	△59,017
資金調達費用	2,703	3,312
有価証券関係損益(△)	1,326	△1,093
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△16	△1
為替差損益(△は益)	11,741	△1,116
固定資産処分損益(△は益)	50	46
特定取引資産の純増(△)減	△159	△86
特定取引負債の純増減(△)	△60	△68
貸出金の純増(△)減	△96,795	△159,406
預金の純増減(△)	53,825	232,270
譲渡性預金の純増減(△)	△26,144	55,903
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	13,158	△6,877
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	1,092	△587
コールローン等の純増(△)減	△15,727	55,879
コールマネー等の純増減(△)	12,299	△16,267
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	248,186	△195,844
外国為替(資産)の純増(△)減	267	△4,032
外国為替(負債)の純増減(△)	512	△17
資金運用による収入	48,574	44,818
資金調達による支出	△2,699	△3,245
その他	29,272	△102,899
小計	241,781	△138,110
法人税等の支払額	△5,427	△1,462
営業活動によるキャッシュ・フロー	236,354	△139,572

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△555,775	△192,804
有価証券の売却による収入	314,937	331,648
有価証券の償還による収入	145,334	169,648
金銭の信託の増加による支出	△9,849	△10,343
金銭の信託の減少による収入	9,180	10,383
投資活動としての資金運用による収入	13,929	13,003
有形固定資産の取得による支出	△1,625	△1,568
有形固定資産の売却による収入	3	97
無形固定資産の取得による支出	△605	△1,811
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,470	318,253
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動としての資金調達による支出	△376	△153
配当金の支払額	△6,501	△6,571
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	△3,591	△5
自己株式の売却による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,469	△6,731
現金及び現金同等物に係る換算差額	△70	18
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	141,344	171,968
現金及び現金同等物の期首残高	1,193,798	1,734,901
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,335,142	1,906,869

(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会や経営会議が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、銀行持株会社である当社を中心に、銀行業を核とした総合的な金融サービスを提供しております。

当社は、連結子会社単位を事業セグメントとして認識し、「北陸銀行」及び「北海道銀行」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、中間連結財務諸表の作成方法と概ね同一であります。事業セグメントの利益は中間純利益であります。セグメント間の内部経常収益は、外部顧客に対する経常収益と同一の決定方法による取引価格に基づいた金額であります。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前中間連結会計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	中間連結財務諸表計上額
	北陸銀行	北海道銀行	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	45,435	39,886	85,321	8,780	94,102	△141	93,960
セグメント間の内部経常収益	442	670	1,113	2,220	3,333	△3,333	—
計	45,877	40,557	86,434	11,000	97,435	△3,474	93,960
セグメント利益	10,748	6,502	17,250	1,287	18,537	△1,769	16,768
セグメント資産	7,026,769	4,876,277	11,903,046	81,030	11,984,077	△41,721	11,942,355
セグメント負債	6,687,552	4,667,294	11,354,847	62,980	11,417,827	△44,745	11,373,081
その他の項目							
減価償却費	1,639	1,162	2,802	120	2,923	△7	2,915
のれんの償却額	—	—	—	—	—	1,051	1,051
資金運用収益	33,771	28,875	62,647	177	62,824	△821	62,003
資金調達費用	2,202	481	2,683	230	2,914	△210	2,703
持分法投資利益	—	—	—	—	—	7	7
特別利益	32	0	32	—	32	—	32
固定資産処分益	32	0	32	—	32	—	32
特別損失	189	137	326	—	326	—	326
固定資産処分損	57	25	82	—	82	—	82
減損損失	132	111	243	—	243	—	243
税金費用	3,616	2,587	6,204	408	6,612	△26	6,586
持分法適用会社への投資額	—	29	29	92	122	112	235
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,411	764	2,175	54	2,230	8	2,238

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、リース業・クレジットカード業等を営む、銀行以外の連結子会社であります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△141百万円は、連結に伴う勘定科目の組替による調整額、事業セグメントに配分していない経常収益及びパーチェス法による経常収益調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△1,769百万円には、セグメント間取引消去△601百万円、のれん償却額△1,051百万円、パーチェス法による利益調整額△60百万円、持分法投資利益7百万円、非支配株主に帰属する中間純利益△60百万円及び事業セグメントに配分していない費用△3百万円が含まれております。

(3) セグメント資産の調整額△41,721百万円は、セグメントに配分していない資産の額及びセグメント間相殺消去額であります。

(4) セグメント負債の調整額△44,745百万円は、セグメントに配分していない負債の額及びセグメント間相殺消去額であります。

(5) 減価償却費の調整額△7百万円は、セグメントに配分していない減価償却費及び連結上「その他の有形固定資産」となるリース投資資産に係る減価償却費であります。

(6) のれんの償却額の調整額1,051百万円は、北海道銀行の経営統合時に発生した連結上ののれんの償却額であります。

(7) 資金運用収益の調整額△821百万円は、セグメントに配分していない資金運用収益及びセグメント間相殺消去額であります。

(8) 資金調達費用の調整額△210百万円は、セグメントに配分していない資金調達費用及びセグメント間相殺消去額であります。

(9) 持分法投資利益の調整額7百万円は、持分法投資利益全額であります。

- (10) 税金費用の調整額△26百万円は、セグメントに配分していない税金費用及び連結上の法人税等調整額であります。
- (11) 持分法適用会社への投資額の調整額112百万円は、セグメントに配分していない持分法適用会社への投資額及び持分法投資損益額であります。
- (12) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額8百万円は、連結上「その他の有形固定資産」となるリース投資資産に係る投資額及びセグメントに配分していない有形固定資産及び無形固定資産の増加額であります。
4. セグメント利益は、中間連結損益計算書の親会社株主に帰属する中間純利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	中間連結財務諸表計上額
	北陸銀行	北海道銀行	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	45,165	37,671	82,837	9,764	92,601	△837	91,763
セグメント間の内部経常収益	470	1,093	1,563	2,251	3,814	△3,814	—
計	45,635	38,764	84,400	12,015	96,415	△4,652	91,763
セグメント利益	6,588	5,927	12,515	980	13,496	△2,383	11,113
セグメント資産	7,335,031	5,085,293	12,420,324	87,463	12,507,787	△44,467	12,463,320
セグメント負債	6,986,743	4,865,797	11,852,541	65,374	11,917,916	△53,495	11,864,420
その他の項目							
減価償却費	1,830	1,226	3,056	154	3,211	1	3,213
のれんの償却額	—	—	—	—	—	1,051	1,051
資金運用収益	33,259	26,987	60,247	179	60,426	△1,409	59,017
資金調達費用	2,840	455	3,296	230	3,526	△214	3,312
持分法投資利益	—	—	—	—	—	15	15
特別利益	41	—	41	—	41	—	41
固定資産処分益	41	—	41	—	41	—	41
特別損失	1,093	195	1,289	—	1,289	△28	1,261
固定資産処分損	41	47	88	—	88	—	88
減損損失	1,052	148	1,201	—	1,201	△28	1,172
税金費用	3,218	2,123	5,342	460	5,803	△134	5,668
持分法適用会社への投資額	—	29	29	92	122	231	354
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,731	2,435	4,166	107	4,274	7	4,282

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業・リース業・クレジットカード業等を営む、銀行以外の連結子会社であります。
3. 調整額は、次のとおりであります。
- (1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△837百万円は、連結に伴う勘定科目の組替による調整額、事業セグメントに配分していない経常収益及びパーチェス法による経常収益調整額であります。
- (2) セグメント利益の調整額△2,383百万円には、セグメント間取引消去△994百万円、のれん償却額△1,051百万円、パーチェス法による利益調整額△287百万円、持分法投資利益15百万円、非支配株主に帰属する中間純利益△63百万円及び事業セグメントに配分していない費用△1百万円が含まれております。
- (3) セグメント資産の調整額△44,467百万円は、セグメントに配分していない資産の額及びセグメント間相殺消去額であります。
- (4) セグメント負債の調整額△53,495百万円は、セグメントに配分していない負債の額及びセグメント間相殺消去額であります。
- (5) 減価償却費の調整額1百万円は、セグメントに配分していない減価償却費及び連結上「その他の有形固定資産」となるリース投資資産に係る減価償却費であります。
- (6) のれんの償却額の調整額1,051百万円は、北海道銀行の経営統合時に発生した連結上ののれんの償却額であります。
- (7) 資金運用収益の調整額△1,409百万円は、セグメントに配分していない資金運用収益及びセグメント間相殺消去額であります。
- (8) 資金調達費用の調整額△214百万円は、セグメントに配分していない資金調達費用及びセグメント間相殺消去額であります。
- (9) 持分法投資利益の調整額15百万円は、持分法投資利益全額であります。
- (10) 減損損失の調整額△28百万円は、パーチェス法による調整額であります。
- (11) 税金費用の調整額△134百万円は、セグメントに配分していない税金費用及び連結上の法人税等調整額であります。
- (12) 持分法適用会社への投資額の調整額231百万円は、セグメントに配分していない持分法適用会社への投資額及び持分法投資損益額であります。
- (13) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額7百万円は、連結上「その他の有形固定資産」となるリース投資資産に係る投資額及びセグメントに配分していない有形固定資産及び無形固定資産の増加額であります。
4. セグメント利益は、中間連結損益計算書の親会社株主に帰属する中間純利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成29年9月30日)
1株当たり純資産額	4,028円62銭	4,130円81銭

(注) 平成28年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。1株当たり純資産額は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

2. 1株当たり中間純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額及び算定上の基礎

		前中間連結会計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
(1) 1株当たり中間純利益金額	円	120.35	78.65
(算定上の基礎)			
親会社株主に帰属する中間純利益金額	百万円	16,768	11,113
普通株主に帰属しない金額	百万円	805	805
うち中間優先配当額	百万円	805	805
普通株式に係る親会社株主に帰属する 中間純利益金額	百万円	15,962	10,307
普通株式の期中平均株式数	千株	132,626	131,044
(2) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額	円	120.19	78.50
(算定上の基礎)			
親会社株主に帰属する中間純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	182	252
うち新株予約権	千株	182	252
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(注) 平成28年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。1株当たり中間純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



3. 補足情報

株式会社北陸銀行の個別業績の概要

平成29年11月13日

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 庵 栄伸  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 小林 正彦 TEL (076) 423-7111  
 (百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期中間期	45,635	△0.5	10,859	△25.2	6,588	△38.7
29年3月期中間期	45,877	△1.0	14,521	12.4	10,748	30.1

	1株当たり 中間純利益	
	円	銭
30年3月期中間期	6	28
29年3月期中間期	10	26

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率(注)
	百万円	百万円	%
30年3月期中間期	7,335,031	348,287	4.7
29年3月期	7,329,338	338,125	4.6

(参考) 自己資本 30年3月期中間期 348,287百万円 29年3月期 338,125百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

個別財務諸表  
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当中間会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,108,739	1,140,824
コールローン	89,415	47,008
買入金銭債権	62,585	49,112
特定取引資産	1,804	1,778
有価証券	1,457,677	1,364,670
貸出金	4,467,623	4,567,970
外国為替	9,496	9,917
その他資産	33,684	56,513
その他の資産	33,684	56,513
有形固定資産	77,159	75,686
無形固定資産	4,920	5,118
前払年金費用	2,751	3,709
支払承諾見返	31,547	31,973
貸倒引当金	△18,066	△19,253
資産の部合計	7,329,338	7,335,031
負債の部		
預金	6,095,537	6,206,991
譲渡性預金	147,860	156,784
コールマネー	36,267	20,000
債券貸借取引受入担保金	394,220	321,497
特定取引負債	861	792
借入金	207,747	201,184
外国為替	57	25
その他負債	53,501	22,231
未払法人税等	1,735	3,119
リース債務	513	367
資産除去債務	168	169
その他の負債	51,084	18,574
退職給付引当金	1,608	1,404
役員退職慰労引当金	43	43
偶発損失引当金	925	794
睡眠預金払戻損失引当金	1,075	1,194
繰延税金負債	14,272	16,240
再評価に係る繰延税金負債	5,686	5,583
支払承諾	31,547	31,973
負債の部合計	6,991,212	6,986,743
純資産の部		
資本金	140,409	140,409
資本剰余金	14,998	14,998
資本準備金	14,998	14,998
利益剰余金	108,584	115,371
利益準備金	12,707	12,707
その他利益剰余金	95,876	102,663
繰越利益剰余金	95,876	102,663
株主資本合計	263,992	270,779
その他有価証券評価差額金	66,348	69,589
繰延ヘッジ損益	△1,208	△876
土地再評価差額金	8,993	8,794
評価・換算差額等合計	74,132	77,507
純資産の部合計	338,125	348,287
負債及び純資産の部合計	7,329,338	7,335,031

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
経常収益	45,877	45,635
資金運用収益	33,771	33,259
(うち貸出金利息)	24,737	23,375
(うち有価証券利息配当金)	7,978	9,098
役務取引等収益	8,204	8,052
特定取引収益	52	29
その他業務収益	686	820
その他経常収益	3,163	3,473
経常費用	31,356	34,776
資金調達費用	2,202	2,840
(うち預金利息)	644	549
役務取引等費用	3,438	3,580
その他業務費用	0	1,861
営業経費	24,818	24,198
その他経常費用	897	2,294
経常利益	14,521	10,859
特別利益	32	41
特別損失	189	1,093
税引前中間純利益	14,364	9,806
法人税、住民税及び事業税	3,268	3,166
法人税等調整額	347	52
法人税等合計	3,616	3,218
中間純利益	10,748	6,588

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金		
当期首残高	140,409	14,998	14,998	10,466	90,508	100,974	256,383
当中間期変動額							
中間純利益					10,748	10,748	10,748
土地再評価差額金の取崩					72	72	72
株主資本以外の項目の当中間 期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	—	10,821	10,821	10,821
当中間期末残高	140,409	14,998	14,998	10,466	101,329	111,795	267,204

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	69,064	△1,596	9,079	76,547	332,930
当中間期変動額					
中間純利益					10,748
土地再評価差額金の取崩					72
株主資本以外の項目の当中間 期変動額(純額)	△4,378	△83	△72	△4,534	△4,534
当中間期変動額合計	△4,378	△83	△72	△4,534	6,286
当中間期末残高	64,686	△1,680	9,006	72,012	339,216

当中間会計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金		
当期首残高	140,409	14,998	14,998	12,707	95,876	108,584	263,992
当中間期変動額							
中間純利益					6,588	6,588	6,588
土地再評価差額金の取崩					198	198	198
株主資本以外の項目の当中間 期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	—	6,786	6,786	6,786
当中間期末残高	140,409	14,998	14,998	12,707	102,663	115,371	270,779

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	66,348	△1,208	8,993	74,132	338,125
当中間期変動額					
中間純利益					6,588
土地再評価差額金の取崩					198
株主資本以外の項目の当中間 期変動額(純額)	3,241	332	△198	3,374	3,374
当中間期変動額合計	3,241	332	△198	3,374	10,161
当中間期末残高	69,589	△876	8,794	77,507	348,287









(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金		
当期首残高	93,524	16,795	16,795	7,648	67,189	74,838	185,157
当中間期変動額							
剰余金の配当				161	△966	△805	△805
中間純利益					6,502	6,502	6,502
株主資本以外の項目の当中間 期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	161	5,535	5,696	5,696
当中間期末残高	93,524	16,795	16,795	7,809	72,725	80,535	190,854

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	18,641	18,641	203,799
当中間期変動額			
剰余金の配当			△805
中間純利益			6,502
株主資本以外の項目の当中間 期変動額(純額)	△513	△513	△513
当中間期変動額合計	△513	△513	5,183
当中間期末残高	18,128	18,128	208,982

当中間会計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金		
当期首残高	93,524	16,795	16,795	8,554	72,695	81,250	191,569
当中間期変動額							
剰余金の配当				161	△966	△805	△805
中間純利益					5,927	5,927	5,927
株主資本以外の項目の当中間 期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	161	4,960	5,121	5,121
当中間期末残高	93,524	16,795	16,795	8,716	77,656	86,372	196,691

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	18,531	18,531	210,101
当中間期変動額			
剰余金の配当			△805
中間純利益			5,927
株主資本以外の項目の当中間 期変動額(純額)	4,272	4,272	4,272
当中間期変動額合計	4,272	4,272	9,393
当中間期末残高	22,804	22,804	219,495

# 平成29年度 中間決算説明資料



株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ  
Hokuhoku Financial Group, Inc.

# I. 平成29年度中間決算ハイライト

## 1. 損益の状況

【FG連結】 ■親会社株主に帰属する中間純利益 111億円 前中間期比△56億円

【2行合算】 ■中間純利益 125億円 前中間期比△47億円

- ・コア業務粗利益は、資金利益が貸出金利息の減少を主因に前中間期を下回り、加えて投資信託・保険販売手数料の減少等により役務取引等利益も減少したことから、前中間期比45億円減少の648億円となりました。経費はほぼ前年並みの実績であり、コア業務純益は同45億円減少の203億円となりました。
- ・経常利益は、国債等債券損益が減少し与信費用が増加したものの、株式等損益の増加によりほぼカバーし、前中間期比46億円減少の191億円となりました。その結果、中間純利益は、同47億円減少の125億円となりました。

業績予想	29年度 中間期		増減率	28年度 中間期
	前中間期比			
経常収益	917	△ 21	△2.3%	939
経常利益 <b>【180】</b>	180	△ 56	△23.8%	237
親会社株主に帰属する中間純利益 <b>【120】</b>	111	△ 56	△33.7%	167

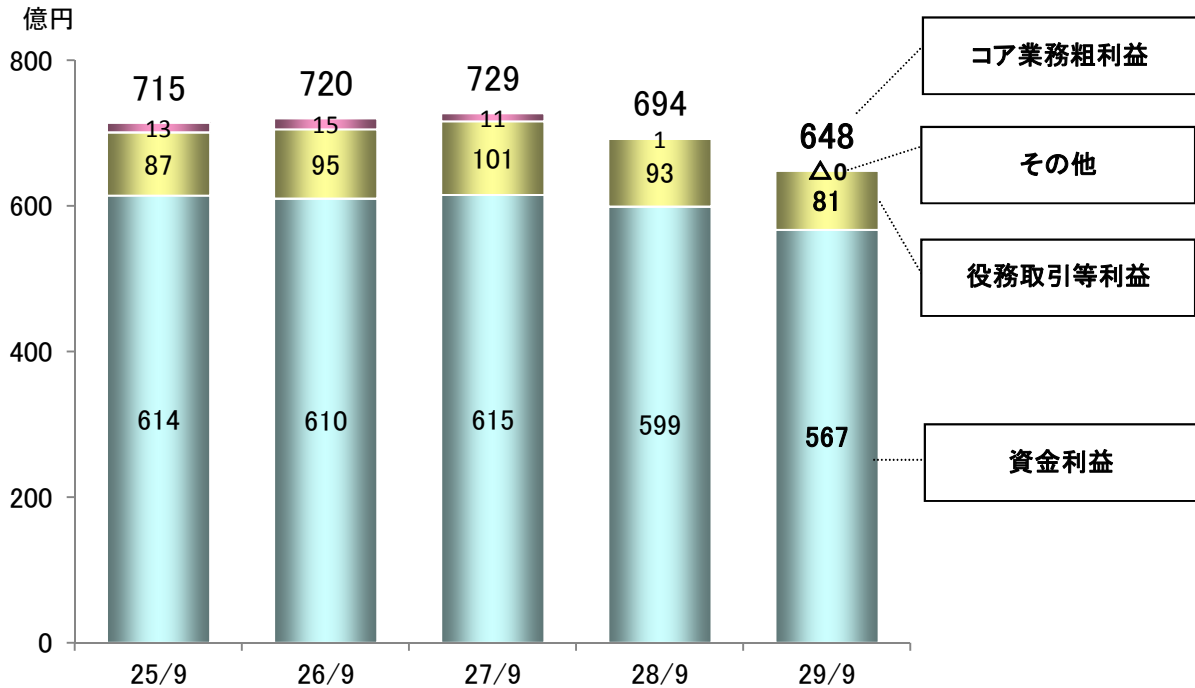
	29年度 中間期		増減率	28年度 中間期
	前中間期比			
経常収益	837	△ 26	△3.1%	864
コア業務粗利益 <b>【665】</b>	648	△ 45	△6.6%	694
資金利益	567	△ 31		599
国内業務部門	544	△ 32		577
国際業務部門	22	1		21
役務取引等利益	81	△ 12		93
特定取引利益	0	△ 0		0
その他業務利益(国債等債券損益を除く)	△ 0	△ 1		0
うち外国為替売買損益	△ 0	△ 1		0
うち金融派生商品収益	0	0		0
経費(臨時処理分を除く)(△) <b>【465】</b>	445	△ 0		445
うち人件費	216	△ 2		218
うち物件費	195	0		195
コア業務純益 <b>【200】</b>	203	△ 45	△18.2%	248
国債等債券損益	△ 22	△ 24		2
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	180	△ 70	△27.9%	250
一般貸倒引当金繰入(△) ①	10	10		—
業務純益	170	△ 80		250
臨時損益	20	34		△ 13
うち不良債権処理額(△) ②	13	25		△ 11
(参考)与信費用(△) ①+② <b>【20】</b>	23	35		△ 11
うち株式等損益	37	52		△ 14
経常利益 <b>【185】</b>	191	△ 46	△19.6%	237
特別損益	△ 12	△ 9		△ 2
法人税等(△)	53	△ 8		62
うち法人税等調整額(△)	3	△ 11		14
中間純利益 <b>【130】</b>	125	△ 47	△27.4%	172

【2行合算】

(1) コア業務粗利益

<b>コア業務粗利益</b>	<b>648 億円</b>	<b>前中間期比</b>	<b>△45 億円</b>
資金利益	567 億円	前中間期比	△31 億円… 貸出金利息の減少
役務取引等利益	81 億円	前中間期比	△12 億円… 投資信託・保険販売手数料の減少
その他	△0 億円	前中間期比	△1 億円… 外為売買益の減少

《コア業務粗利益の推移》



《資金利益の増減要因》

(億円)

	29年度 中間期			増減			要因分析		28年度 中間期		
	平残	利回	利息	平残	利回	利息	平残要因	利回要因	平残	利回	利息
国内部門			544			△32					577
貸出金	77,997	1.14%	447	2,353	△0.08%	△18	13	△32	75,643	1.22%	465
有価証券	18,502	1.10%	102	△1,917	△0.04%	△15	△10	△4	20,419	1.14%	117
預金・NCD	108,879	0.01%	6	3,675	△0.00%	△1	0	△2	105,204	0.01%	8
国際部門			22			1					21
資金利益			567			△31					599

《役務取引等利益の増減要因》

(億円)

	29年度 中間期		28年度 中間期
	増減	増減	
役務取引等収益	164	△6	170
うち為替手数料	52	△0	53
うち投資信託手数料	15	△2	18
うち保険手数料	8	△4	12
役務取引等費用	82	5	76
うち為替手数料	9	0	9
うちローン保険料・保証料	54	6	48
役務取引等利益	81	△12	93

《その他の増減要因》

(億円)

	29年度 中間期		28年度 中間期
	増減	増減	
①特定取引利益	0	△0	0
②その他業務利益※	△0	△1	0
うち外国為替売買損益	△0	△1	0
うち金融派生商品収益	0	0	0
その他(①+②)	△0	△1	1

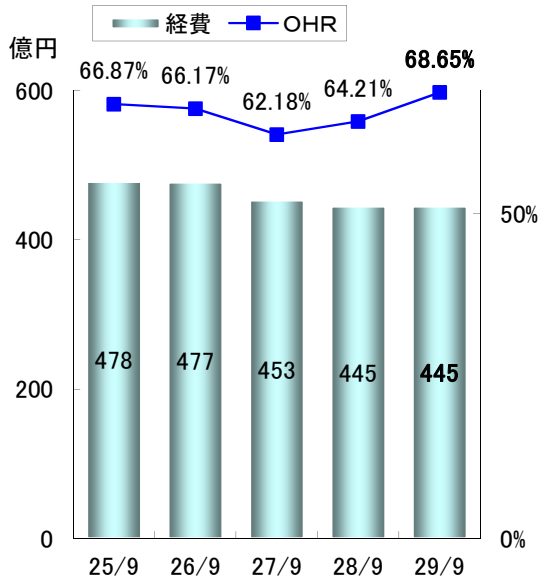
※国債等債券損益を除く

【2行合算】

(2) 経費・コア業務純益

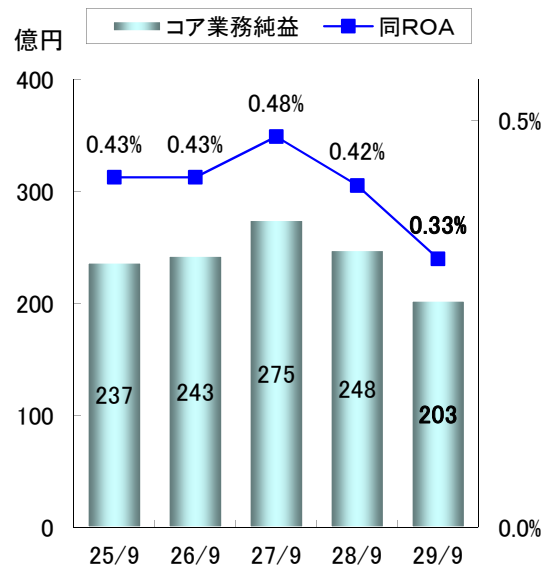
<b>経費</b>	<b>445 億円</b>	<b>前中間期比</b>	<b>△0 億円</b>	
・ 人件費	216 億円	前中間期比	△2 億円	・・・給与・手当の減少
・ 物件費	195 億円	前中間期比	+0 億円	
・ 税金	33 億円	前中間期比	+0 億円	
<b>コア業務純益</b>	<b>203 億円</b>	<b>前中間期比</b>	<b>△45 億円</b>	

《経費・OHRの推移》



OHR = 経費 ÷ コア業務粗利益

《コア業務純益・ROAの推移》



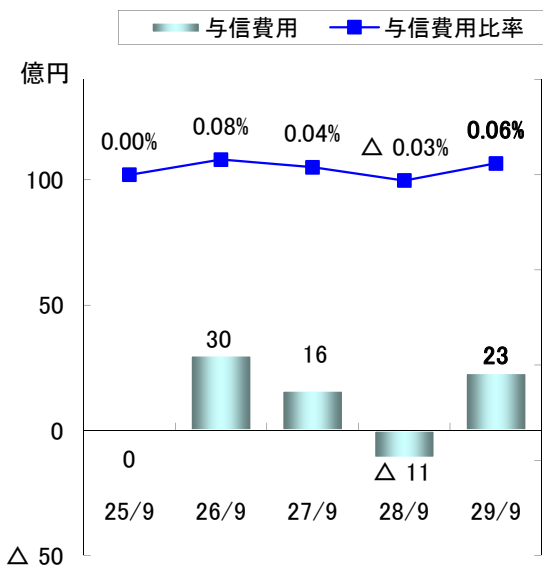
ROA = コア業務純益 ÷ 総資産平残

(3) 与信費用・経常利益・中間純利益

<b>与信費用</b>	<b>23 億円</b>	<b>前中間期比</b>	<b>35 億円</b>
<b>経常利益</b>	<b>191 億円</b>	<b>前中間期比</b>	<b>△46 億円</b>
<b>中間純利益</b>	<b>125 億円</b>	<b>前中間期比</b>	<b>△47 億円</b>

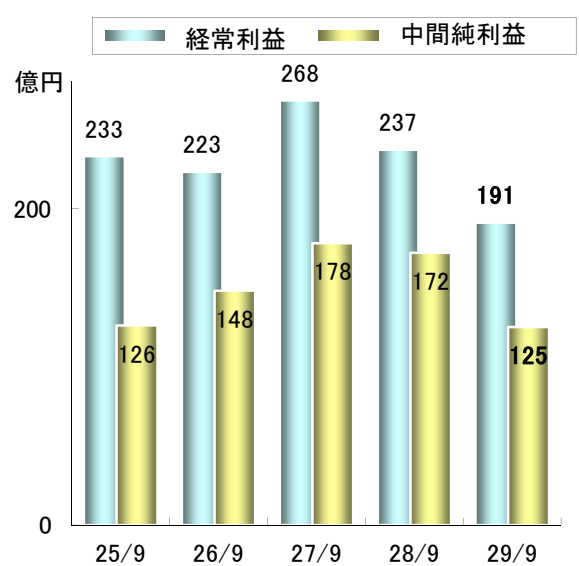
・ 与信費用は、貸倒引当金の増加により、前中間期比35億円増加。

《与信費用の推移》



与信費用比率 = 与信費用 ÷ 貸出金平残

《経常利益・中間純利益の推移》



【北陸銀行・北海道銀行】

損益の状況

【北陸銀行】

コア業務粗利益	353 億円	(前中間期比	△14 億円)
コア業務純益	115 億円	(前中間期比	△14 億円)

- ・コア業務粗利益は、貸出金利息および役務取引等利益の減少により、前中間期比14億円減少の353億円となりました。
- ・コア業務純益は、前中間期比14億円減少の115億円となりました。

経常利益	108 億円	(前中間期比	△36 億円)
------	--------	--------	---------

- ・経常利益は、国債等債券損益の減少および与信費用の増加を株式等損益の増加により一部カバーし、前中間期比36億円減少の108億円となりました。

中間純利益	65 億円	(前中間期比	△41 億円)
-------	-------	--------	---------

- ・中間純利益は、前中間期比41億円減少の65億円となりました。

【北海道銀行】

コア業務粗利益	296 億円	(前中間期比	△28 億円)
コア業務純益	90 億円	(前中間期比	△28 億円)

- ・コア業務粗利益は、貸出金利息、有価証券利息配当金および役務取引等利益の減少により、前中間期比28億円減少の296億円となりました。
- ・コア業務純益は、前中間期比28億円減少の90億円となりました。

経常利益	82 億円	(前中間期比	△9 億円)
------	-------	--------	--------

- ・経常利益は、国債等債券損益の減少および与信費用の増加を株式等損益の増加によりカバーし、前中間期比9億円減少の82億円となりました。

中間純利益	59 億円	(前中間期比	△5 億円)
-------	-------	--------	--------

- ・中間純利益は、前中間期比5億円減少の59億円となりました。

(億円)

	北陸銀行			北海道銀行				28年度 中間期
	29年度 中間期	28年度 中間期		29年度 中間期	28年度 中間期		28年度 中間期	
		前中間期比	増減率		前中間期比	増減率		
経常収益	456	△2	△0.5%	458	387	△17	△4.4%	405
コア業務粗利益	353	△14	△4.0%	368	296	△28	△8.9%	325
資金利益	304	△11		315	265	△18		283
国内業務部門	292	△12		304	253	△19		272
国際業務部門	11	0		10	11	0		11
役務取引等利益	44	△2		47	36	△9		45
特定取引利益	0	△0		0	—	—		—
その他業務利益(国債等債券損益を除く)	4	△0		4	△5	△1		△3
うち外国為替売買損益	4	△0		4	△4	△0		△4
うち金融派生商品収益	△0	△0		0	0	0		△0
経費(臨時処理分を除く)(△)	238	△0		238	206	△0		207
うち人件費	122	△2		124	94	0		93
うち物件費	99	2		97	96	△1		97
コア業務純益	115	△14	△11.3%	129	90	△28	△24.2%	118
国債等債券損益	△14	△17		2	△9	△9		0
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	100	△31		131	80	△38		118
一般貸倒引当金繰入(△)①	9	9		—	0	0		—
業務純益	90	△41		131	80	△38		118
臨時損益	18	5		13	2	28		△26
うち不良債権処理額(△)②	7	18		△10	6	6		△0
(参考)与信費用(△)①+②	17	28		△10	6	7		△0
うち株式等損益	23	19		3	14	32		△18
経常利益	108	△36	△25.2%	145	82	△9	△10.6%	92
特別損益	△10	△8		△1	△1	△0		△1
法人税等(△)	32	△3		36	21	△4		25
うち法人税等調整額(△)	0	△2		3	2	△8		11
中間純利益	65	△41	△38.7%	107	59	△5	△8.8%	65

## 2. 主要勘定

### (1) 貸出金

**2行合算 7兆9,463億円 前中間期末比 +2,458億円**

**北陸銀行 4兆5,679億円 前中間期末比 +1,219億円**

・事業性貸出、個人ローン、地方公共団体等向け貸出ともに増加し、貸出金は前中間期末比1,219億円増加の4兆5,679億円となりました。

**北海道銀行 3兆3,783億円 前中間期末比 +1,239億円**

・事業性貸出、個人ローン、地方公共団体等向け貸出ともに増加し、貸出金は前中間期末比1,239億円増加の3兆3,783億円となりました。

#### 【2行合算】

(億円)

		29年9月末			29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比		
貸出金	A	79,463	(+2.02%) 1,579	(+3.19%) 2,458	77,883	77,004
うち中小企業等貸出	B	50,621	(+1.80%) 899	(+3.33%) 1,633	49,722	48,988
うち個人ローン	C	23,038	(+2.38%) 535	(+5.28%) 1,155	22,502	21,882
うち住宅系ローン		21,492	475	1,031	21,017	20,461
中小企業等向け貸出比率	B÷A	63.70%	△ 0.14%	0.09%	63.84%	63.61%
個人ローン比率	C÷A	28.99%	0.10%	0.58%	28.89%	28.41%

#### 【北陸銀行】

(億円)

		29年9月末			29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比		
貸出金	A	45,679	(+2.24%) 1,003	(+2.74%) 1,219	44,676	44,460
うち中小企業等貸出	B	30,044	(+1.16%) 346	(+2.25%) 663	29,697	29,380
うち個人ローン	C	12,241	(+2.02%) 243	(+4.00%) 471	11,998	11,770
うち住宅系ローン		11,551	211	409	11,339	11,141
中小企業等向け貸出比率	B÷A	65.77%	△ 0.70%	△0.31%	66.47%	66.08%
個人ローン比率	C÷A	26.79%	△ 0.06%	0.32%	26.85%	26.47%

#### 【北海道銀行】

(億円)

		29年9月末			29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比		
貸出金	A	33,783	(+1.73%) 576	(+3.80%) 1,239	33,207	32,543
うち中小企業等貸出	B	20,577	(+2.75%) 552	(+4.94%) 969	20,025	19,608
うち個人ローン	C	10,796	(+2.78%) 292	(+6.76%) 684	10,503	10,112
うち住宅系ローン		9,941	263	622	9,677	9,319
中小企業等向け貸出比率	B÷A	60.90%	0.60%	0.65%	60.30%	60.25%
個人ローン比率	C÷A	31.95%	0.32%	0.88%	31.63%	31.07%



(2) 預金

**2行合算 11兆133億円 前中間期末比 +4,866億円**

**北陸銀行 6兆3,637億円 前中間期末比 +2,571億円**

- ・ 個人預金・法人預金とも順調に増加し、前中間期末比2,571億円増加の6兆3,637億円となりました。
- ・ 個人預かり資産は、投資型金融商品は減少しましたが、預金の増加により、前中間期末比1,016億円増加の4兆3,816億円となりました。

**北海道銀行 4兆6,495億円 前中間期末比 +2,294億円**

- ・ 個人預金・法人預金とも順調に増加し、前中間期末比2,294億円増加の4兆6,495億円となりました。
- ・ 個人預かり資産は、投資型金融商品は減少しましたが、預金の増加により、前中間期末比834億円増加の3兆5,427億円となりました。

【グループ合計(2行合算+ほくほくTT証券)】

(億円)

	29年9月末	29年3月末比		29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
個人向け投資型金融商品合計 A+B	6,107	44		6,063	
個人向け投資型商品合計(2行合算) A	5,454	△31	△263	5,485	5,718
ほくほくTT証券株の個人向け投資型金融商品 B	653	75		577	

※ほくほくTT証券株は平成29年1月開業

【2行合算】

(億円)

	29年9月末	29年3月末比		29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
預金(含む 譲渡性預金)	110,133	(+2.63%) 2,822	(+4.62%) 4,866	107,310	105,266
うち個人預金(含む 譲渡性預金)	74,040	(+1.07%) 784	(+2.94%) 2,117	73,256	71,923
個人預かり資産 C	79,243	728	1,850	78,515	77,392
預金(円貨、含む 譲渡性預金)	73,788	759	2,114	73,029	71,674
投資型金融商品 D	5,454	△31	△263	5,485	5,718
外貨預金	251	25	3	226	248
公共債	1,985	27	△121	1,957	2,106
投資信託	3,217	△83	△145	3,301	3,363
(個人)投資型金融商品比率 D÷C	6.88%	△0.10%	△0.50%	6.98%	7.38%

【北陸銀行】

(億円)

	29年9月末	29年3月末比		29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
預金(含む 譲渡性預金)	63,637	(+1.92%) 1,203	(+4.21%) 2,571	62,433	61,066
うち個人預金(含む 譲渡性預金)	41,129	(+1.02%) 417	(+3.03%) 1,209	40,711	39,919
個人預かり資産 C	43,816	338	1,016	43,477	42,799
預金(円貨、含む 譲渡性預金)	40,990	405	1,218	40,585	39,772
投資型金融商品 D	2,825	△67	△202	2,892	3,027
外貨預金	138	11	△9	126	147
公共債	1,071	8	△38	1,063	1,110
投資信託	1,615	△86	△154	1,702	1,769
(個人)投資型金融商品比率 D÷C	6.44%	△0.21%	△0.63%	6.65%	7.07%

【北海道銀行】

(億円)

	29年9月末	29年3月末比		29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
預金(含む 譲渡性預金)	46,495	(+3.60%) 1,618	(+5.19%) 2,294	44,876	44,200
うち個人預金(含む 譲渡性預金)	32,911	(+1.12%) 367	(+2.83%) 908	32,544	32,003
個人預かり資産 C	35,427	389	834	35,037	34,593
預金(円貨、含む 譲渡性預金)	32,797	353	895	32,444	31,902
投資型金融商品 D	2,629	36	△61	2,593	2,690
外貨預金	113	13	12	100	101
公共債	913	19	△82	894	996
投資信託	1,602	3	8	1,599	1,593
(個人)投資型金融商品比率 D÷C	7.42%	0.02%	△0.35%	7.40%	7.77%

### 3. 有価証券の状況

- ・ 有価証券残高は、金利情勢を勘案して円債の新規購入を控えて償還が進んだことに加え、外国証券や投資信託の残高を圧縮した結果、2行合算で前期末比3,130億円減少の2兆1,263億円となりました。
- ・ 評価損益は、債券評価益の減少を株式および投資信託の評価益増加でカバーし、2行合算で前期末比110億円増加の1,241億円となりました。

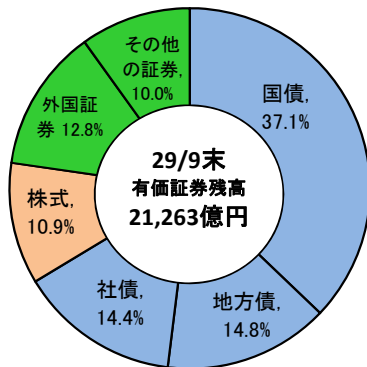
#### (1) 有価証券残高

(億円)

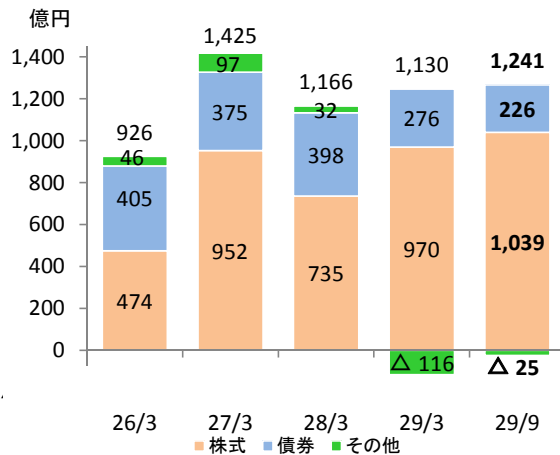
	2行合算											
	29年9月末			29年3月末			29年9月末			29年3月末		
		29年3月末比			29年3月末比			29年3月末比		29年3月末比		
有価証券	21,263	△3,130	24,393	13,646	△930	14,576	7,616	△2,200	9,816			
国債	7,883	△1,094	8,978	5,092	△319	5,412	2,791	△775	3,566			
地方債	3,151	△126	3,278	2,343	14	2,328	808	△140	949			
社債	3,060	△73	3,134	1,597	△6	1,603	1,463	△67	1,530			
株式	2,322	△84	2,406	1,593	41	1,551	728	△125	854			
外国証券	2,730	△1,224	3,954	2,067	△597	2,664	662	△626	1,289			
その他の証券	2,114	△526	2,641	952	△62	1,015	1,161	△464	1,625			
円貨債券デフレーション※	3.12年	△0.02年	3.14年	2.73年	△0.19年	2.92年	3.82年	0.34年	3.48年			

※ヘッジ目的の金利スワップ考慮後のデフレーション

#### 《有価証券ポートフォリオ(2行合算)》



#### 《その他有価証券の評価損益の推移(2行合算)》



#### (2) 評価損益

(単体)

(億円)

	2行合算											
	29年9月末			29年3月末			29年9月末			29年3月末		
		29年3月末比			29年3月末比			29年3月末比		29年3月末比		
その他有価証券	1,241	110	1,130	919	49	870	321	61	260			
株式	1,039	69	970	694	65	629	345	3	341			
債券	226	△50	276	183	△36	220	42	△13	55			
その他	△25	91	△116	40	20	20	△66	70	△137			

(連結)

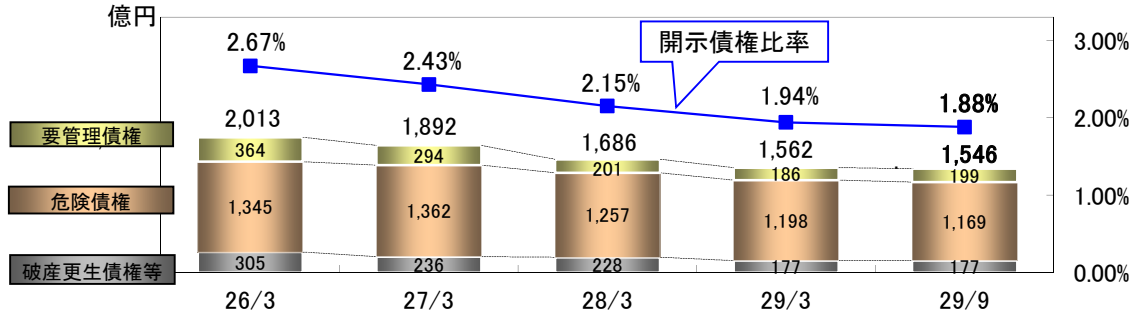
(億円)

	FG連結			北陸銀行 (連結ベース)			北海道銀行 (連結ベース)		
	29年9月末		29年3月末	29年9月末		29年3月末	29年9月末		29年3月末
		29年3月末比			29年3月末比			29年3月末比	
その他有価証券	1,199	118	1,081	919	49	870	334	63	270
株式	976	73	903	694	65	629	346	4	342
債券	225	△49	275	183	△36	220	42	△13	55
その他	△3	94	△98	40	20	20	△55	72	△128

#### 4. 金融再生法開示債権

- ・ 2行合算の金融再生法開示債権は、前期末比15億円減少し、開示債権比率は同0.06ポイント改善の1.88%となりました。
- ・ 北陸銀行の金融再生法開示債権は、前期末比1億円減少し、開示債権比率は同0.05ポイント改善の1.91%となりました。
- ・ 北海道銀行の金融再生法開示債権は、前期末比14億円減少し、開示債権比率は同0.07ポイント改善の1.85%となりました。

#### 《金融再生法開示債権・開示債権比率の推移》



#### 【2行合算】

(億円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
破産更生債権等	177	△ 0	△ 25	177	203
危険債権	1,169	△ 28	△ 39	1,198	1,209
要管理債権	199	13	5	186	194
小計(金融再生法開示債権) A	1,546	△ 15	△ 60	1,562	1,606
正常債権	80,295	1,701	2,690	78,593	77,604
合計(総与信) B	81,840	1,685	2,629	80,154	79,210
開示債権比率(%) A÷B	1.88%	△ 0.06%	△ 0.14%	1.94%	2.02%

<参考>信用保証協会保証付貸出を控除した場合

開示債権比率(%)	1.48%
-----------	-------

#### 【北陸銀行】

(億円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
破産更生債権等	122	△ 4	△ 23	126	145
危険債権	654	△ 9	△ 5	663	659
要管理債権	113	11	5	102	108
小計(金融再生法開示債権) A	889	△ 1	△ 23	891	913
正常債権	45,525	1,018	1,235	44,506	44,290
合計(総与信) B	46,414	1,016	1,211	45,397	45,203
開示債権比率(%) A÷B	1.91%	△ 0.05%	△ 0.10%	1.96%	2.01%

<参考>信用保証協会保証付貸出を控除した場合

開示債権比率(%)	1.37%
-----------	-------

#### 【北海道銀行】

(億円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
破産更生債権等	55	3	△ 2	51	58
危険債権	515	△ 19	△ 34	535	550
要管理債権	86	1	△ 0	84	86
小計(金融再生法開示債権) A	656	△ 14	△ 36	671	693
正常債権	34,770	683	1,455	34,086	33,314
合計(総与信) B	35,426	669	1,418	34,757	34,008
開示債権比率(%) A÷B	1.85%	△ 0.07%	△ 0.18%	1.92%	2.03%

<参考>信用保証協会保証付貸出を控除した場合

開示債権比率(%)	1.61%
-----------	-------

## 5. 自己資本比率

- 自己資本比率は、利益による剰余金の積上げにより自己資本が増加したことなどにより、FG連結で前期末比0.30ポイント上昇の9.73%となりました。

	FG連結			北陸銀行(単体)			北海道銀行(単体)		
	29年9月末	29年3月末	29年3月末比	29年9月末	29年3月末	29年3月末比	29年9月末	29年3月末	29年3月末比
	自己資本比率	9.73%	0.30%	9.43%	9.04%	0.30%	8.74%	9.53%	0.19%

## 6. 業績予想

### (1) 平成29年度 利益予想

#### 【連結】ほくほくFG (億円)

	中間期実績	通期予想	前年度比
経常利益	180	355	△39
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	111	235	△46

#### 【単体】北陸銀行、北海道銀行 (億円)

	2行合算								
				北陸銀行			北海道銀行		
	中間期実績	通期予想	前年度比	中間期実績	通期予想	前年度比	中間期実績	通期予想	前年度比
コア業務粗利益	648	1,320	△9	353	705	△24	296	615	6
経費	445	925	26	238	490	7	206	435	19
コア業務純益	203	395	△35	115	215	△32	90	180	△12
与信費用	23	40	46	17	20	26	6	20	20
経常利益	191	360	△42	108	215	△33	82	145	△8
当期(中間)純利益	125	245	△51	65	145	△42	59	100	△9

(注) コア業務純益 = コア業務粗利益 - 経費

(注) 与信費用 = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額

### (2) ほくほくFG配当予想

	通期			前年度比
	29年度		28年度	
	中間	期末		
普通株式	0円00銭	44円00銭	44円00銭	—
第5種優先株式	7円50銭	7円50銭	15円00銭	—

(発行価格比  
配当利回り) (3.00%)

## Ⅱ.平成29年度中間決算の概況

### 1. 損益状況

【F G連結】

(百万円)

	29年度中間期		28年度中間期
		前中間期比	
連結粗利益	66,335	△ 6,515	72,850
資金利益	55,706	△ 3,594	59,300
役務取引等利益	11,434	△ 659	12,094
特定取引利益	433	338	95
その他業務利益	△ 1,238	△ 2,599	1,360
営業経費	49,442	△ 186	49,628
うちのれん償却	1,051	—	1,051
不良債権処理額	2,499	3,835	△ 1,336
貸出金償却	119	4	115
貸倒引当金繰入額	2,331	2,906	△ 574
その他不良債権処理額	48	925	△ 876
株式等関係損益	3,340	4,904	△ 1,563
その他	329	△ 385	715
経常利益	18,064	△ 5,645	23,709
特別損益	△ 1,219	△ 924	△ 294
税金等調整前中間純利益	16,845	△ 6,570	23,415
法人税、住民税及び事業税	5,486	363	5,123
法人税等調整額	181	△ 1,281	1,462
中間純利益	11,176	△ 5,652	16,829
非支配株主に帰属する中間純利益	63	2	60
親会社株主に帰属する中間純利益	11,113	△ 5,655	16,768

※ 連結粗利益 = (資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託見合費用))  
+ (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	18,848	△ 7,219	26,068
連結コア業務純益	21,095	△ 4,734	25,830

※ 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 連結粗利益 - 営業経費(臨時処理分を除く)

※ 連結コア業務純益 = 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前) - 国債等債券損益等

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	12	1	11
持分法適用会社数	1	—	1

【北陸銀行】

(百万円)

	29年度中間期		28年度中間期
		前中間期比	
業務粗利益	33,879	△ 3,195	37,074
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	( 35,375 )	( △ 1,487 )	( 36,862 )
国内業務粗利益	33,569	△ 1,652	35,221
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	( 33,648 )	( △ 1,517 )	( 35,166 )
資金利益	29,281	△ 1,204	30,485
役務取引等利益	4,340	△ 287	4,627
特定取引利益	27	△ 24	51
その他業務利益	△ 80	△ 136	55
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	( △ 79 )	( △ 134 )	( 54 )
国際業務粗利益	309	△ 1,542	1,852
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	( 1,726 )	( 30 )	( 1,695 )
資金利益	1,137	53	1,083
役務取引等利益	131	△ 7	138
特定取引利益	1	1	0
その他業務利益	△ 960	△ 1,590	629
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	( △ 1,416 )	( △ 1,573 )	( 157 )
経費(除く臨時処理分)	23,858	△ 19	23,877
人件費	12,201	△ 226	12,428
物件費	9,928	205	9,722
税金	1,727	1	1,726
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,020	△ 3,175	13,196
除く国債等債券損益(5勘定戻)	11,516	△ 1,467	12,984
一般貸倒引当金繰入①	990	990	〔320〕 —
業務純益	9,030	△ 4,165	13,196
うち国債等債券損益(5勘定戻)	△ 1,495	△ 1,708	212
臨時損益	1,828	503	1,324
うち不良債権処理額②	730	1,828	△ 1,097
貸出金償却	13	9	4
個別貸倒引当金繰入額	723	723	—〔△401〕 —
延滞債権等売却損	18	13	4
偶発損失引当金繰入額	△ 130	229	△ 360
その他の債権売却損等	105	770	△ 665
貸倒引当金戻入益	—	△ 81	→ 81
(貸倒償却引当費用①+②)	( 1,720 )	( 2,818 )	( △ 1,097 )
うち株式等損益	2,375	1,979	395
株式等売却益	2,503	1,383	1,119
株式等売却損	74	△ 467	542
株式等償却	53	△ 128	182
経常利益	10,859	△ 3,662	14,521
特別損益	△ 1,052	△ 895	△ 156
うち固定資産処分損益	0	25	△ 24
固定資産処分益	41	9	32
固定資産処分損	41	△ 15	57
うち減損損失	1,052	920	132
税引前中間純利益	9,806	△ 4,557	14,364
法人税、住民税及び事業税	3,166	△ 102	3,268
法人税等調整額	52	△ 295	347
中間純利益	6,588	△ 4,160	10,748

【北海道銀行】

(百万円)

	29年度中間期		28年度中間期
		前中間期比	
業務粗利益	28,757	△ 3,854	32,612
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	( 29,693 )	( △ 2,894 )	( 32,587 )
国内業務粗利益	28,856	△ 2,925	31,782
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	( 29,021 )	( △ 2,849 )	( 31,870 )
資金利益	25,373	△ 1,910	27,284
役務取引等利益	3,655	△ 915	4,571
特定取引利益	—	—	—
その他業務利益	△ 172	△ 98	△ 73
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	( △ 164 )	( △ 76 )	( △ 88 )
国際業務粗利益	△ 98	△ 928	830
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	( 671 )	( △ 44 )	( 716 )
資金利益	1,159	48	1,110
役務取引等利益	10	△ 4	14
特定取引利益	—	—	—
その他業務利益	△ 1,268	△ 972	△ 295
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	( △ 770 )	( △ 883 )	( 113 )
経費(除く臨時処理分)	20,688	△ 27	20,715
人件費	9,404	25	9,379
物件費	9,667	△ 128	9,795
税金	1,616	75	1,540
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8,069	△ 3,827	11,896
除く国債等債券損益(5勘定戻)	9,004	△ 2,867	11,871
一般貸倒引当金繰入①	51	51	┌ [△1,000] —
業務純益	8,017	△ 3,879	11,896
うち国債等債券損益(5勘定戻)	△ 935	△ 960	25
臨時損益	229	2,898	△ 2,668
うち不良債権処理額②	616	698	△ 81
貸出金償却	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	560	560	┌ [768] —
延滞債権等売却損	—	—	—
偶発損失引当金繰入額	△ 41	△ 119	77
その他の債権売却損等	97	25	72
貸倒引当金戻入益	—	△ 231	└ 231
(貸倒償却引当費用①+②)	( 668 )	( 750 )	( △ 81 )
うち株式等損益	1,401	3,294	△ 1,893
株式等売却益	2,271	862	1,408
株式等売却損	868	△ 2,428	3,297
株式等償却	1	△ 3	4
経常利益	8,246	△ 981	9,227
特別損益	△ 195	△ 57	△ 137
うち固定資産処分損益	△ 47	△ 21	△ 25
固定資産処分益	—	△ 0	0
固定資産処分損	47	21	25
うち減損損失	148	36	111
税引前中間純利益	8,051	△ 1,038	9,089
法人税、住民税及び事業税	1,838	390	1,448
法人税等調整額	285	△ 854	1,139
中間純利益	5,927	△ 574	6,502

## 2. 資金運用調達勘定(平残)

【国内業務部門】

(百万円)

	2行合算								
				北陸銀行			北海道銀行		
	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期
資金運用勘定	10,884,194	45,136	10,839,058	6,338,857	68,409	6,270,447	4,545,337	△ 23,273	4,568,610
貸出金	7,799,765	235,389	7,564,375	4,474,476	109,439	4,365,036	3,325,288	125,950	3,199,338
有価証券	1,850,228	△191,720	2,041,949	1,082,579	△3,163	1,085,743	767,649	△188,557	956,206
資金調達勘定	11,302,515	444,646	10,857,869	6,573,385	224,593	6,348,791	4,729,129	220,052	4,509,077
預金(NCD含む)	10,887,974	367,519	10,520,455	6,303,287	197,543	6,105,744	4,584,687	169,976	4,414,711

【全行】

(百万円)

	2行合算								
				北陸銀行			北海道銀行		
	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期
資金運用勘定	11,169,099	107,654	11,061,444	6,586,992	119,091	6,467,900	4,582,107	△ 11,437	4,593,544
貸出金	7,835,673	225,549	7,610,124	4,499,999	103,615	4,396,384	3,335,673	121,933	3,213,740
有価証券	2,207,750	△135,292	2,343,042	1,325,440	53,815	1,271,625	882,309	△189,107	1,071,417
資金調達勘定	11,588,798	514,734	11,074,064	6,821,634	279,924	6,541,709	4,767,164	234,809	4,532,355
預金(NCD含む)	10,950,110	353,771	10,596,338	6,349,235	186,862	6,162,372	4,600,875	166,909	4,433,966

## 3. 利回り・利鞘

【国内業務部門】

(%)

	2行合算								
				北陸銀行			北海道銀行		
	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期
(1) 資金運用利回り(A)	1.01	△0.07	1.08	0.94	△0.05	0.99	1.12	△0.09	1.21
貸出金利回り(B)	1.14	△0.08	1.22	1.03	△0.08	1.11	1.29	△0.08	1.37
有価証券利回り	1.10	△0.04	1.14	1.21	0.05	1.16	0.98	△0.14	1.12
(2) 資金調達原価(C)	0.78	△0.04	0.82	0.72	△0.03	0.75	0.86	△0.06	0.92
預金等利回り(D)	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00	△0.01	0.01
預金経費率(E)	0.79	△0.03	0.82	0.73	△0.02	0.75	0.88	△0.04	0.92
(3) 預貸金直接利鞘(B)-(D)	1.13	△0.08	1.21	1.01	△0.09	1.10	1.28	△0.08	1.36
(4) 預貸金利鞘(3)-(E)	0.33	△0.05	0.38	0.28	△0.06	0.34	0.40	△0.04	0.44
(5) 総資金利鞘(A)-(C)	0.23	△0.03	0.26	0.22	△0.02	0.24	0.25	△0.04	0.29

【全行】

(%)

	2行合算								
				北陸銀行			北海道銀行		
	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期
(1) 資金運用利回り(A)	1.07	△ 0.05	1.12	1.00	△ 0.04	1.04	1.17	△ 0.08	1.25
貸出金利回り(B)	1.14	△ 0.08	1.22	1.03	△ 0.09	1.12	1.29	△ 0.08	1.37
有価証券利回り	1.26	0.03	1.23	1.36	0.11	1.25	1.14	△ 0.07	1.21
(2) 資金調達原価(C)	0.82	△ 0.03	0.85	0.77	△ 0.02	0.79	0.88	△ 0.05	0.93
預金等利回り(D)	0.01	0.00	0.01	0.01	△ 0.01	0.02	0.01	0.00	0.01
預金経費率(E)	0.81	△ 0.02	0.83	0.74	△ 0.03	0.77	0.89	△ 0.04	0.93
(3) 預貸金直接利鞘(B)-(D)	1.13	△ 0.08	1.21	1.01	△ 0.09	1.10	1.28	△ 0.08	1.36
(4) 預貸金利鞘(3)-(E)	0.32	△ 0.05	0.37	0.27	△ 0.05	0.32	0.39	△ 0.03	0.42
(5) 総資金利鞘(A)-(C)	0.25	△ 0.02	0.27	0.22	△ 0.02	0.24	0.29	△ 0.03	0.32



#### 4. 業務純益

(百万円)

	2行合算								
				北陸銀行			北海道銀行		
	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期
(1) コア業務純益	20,337	△ 4,518	24,855	11,516	△ 1,467	12,984	9,004	△ 2,867	11,871
職員一人当たり(千円)	3,904	△ 898	4,803	4,102	△ 465	4,568	3,748	△ 1,339	5,088
(2) 業務純益	17,048	△ 8,045	25,093	9,030	△ 4,165	13,196	8,017	△ 3,879	11,896
職員一人当たり(千円)	3,272	△ 1,576	4,848	3,217	△ 1,426	4,643	3,337	△ 1,761	5,099

#### 5. ROE・OHR・ROA

##### (1) ROE (株主資本利益率)

(%)

	2行合算								
				北陸銀行			北海道銀行		
	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期
コア業務純益ベース	7.72	△2.09	9.81	6.69	△1.01	7.70	10.15	△4.30	14.45
業務純益ベース	6.42	△3.49	9.91	5.24	△2.59	7.83	8.92	△5.56	14.48
中間純利益ベース	4.63	△2.08	6.71	3.82	△2.55	6.37	6.34	△1.10	7.44

$$ROE = \frac{\text{中間純利益等} - \text{優先株式配当金総額} \div 183 \times 365}{\{ \text{期首純資産(除く優先株式)} + \text{期末純資産(除く優先株式)} \} \div 2} \times 100$$

##### (2) OHR (粗利益経費率)

(%)

	2行合算								
				北陸銀行			北海道銀行		
	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期
コア業務粗利益ベース	68.65	4.44	64.21	67.44	2.67	64.77	69.67	6.10	63.57
業務粗利益ベース	71.11	7.12	63.99	70.42	6.02	64.40	71.94	8.42	63.52

$$OHR = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益}} \times 100$$

##### (3) ROA (総資産利益率)

(%)

	2行合算								
				北陸銀行			北海道銀行		
	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期	29年度 中間期	前中間期比	28年度 中間期
コア業務純益ベース	0.33	△ 0.09	0.42	0.32	△ 0.05	0.37	0.35	△ 0.14	0.49
業務純益ベース	0.28	△ 0.15	0.43	0.25	△ 0.13	0.38	0.31	△ 0.18	0.49
中間純利益ベース	0.20	△ 0.09	0.29	0.18	△ 0.13	0.31	0.23	△ 0.04	0.27

$$ROA = \frac{\text{中間純利益等} \div 183 \times 365}{\text{総資産期中平残} - \text{支払承諾見返期中平残}} \times 100$$

## 6. 営業経費・人員の推移・店舗数の推移

### (1) 営業経費

(百万円)

	2行合算											
	29年度			28年度			29年度			28年度		
	中間期	前中間期比	中間期	中間期	前中間期比	中間期	中間期	前中間期比	中間期	前中間期比	中間期	
営業経費	45,423	△929	46,352	24,198	△619	24,818	21,224	△309	21,534			
給料・手当	18,239	△183	18,423	10,511	△178	10,689	7,728	△5	7,733			
退職給付費用	1,195	△938	2,133	326	△656	982	869	△281	1,151			
福利厚生費	192	2	190	99	△3	102	93	5	87			
減価償却費	3,056	254	2,802	1,830	190	1,639	1,226	64	1,162			
土地建物機械賃借料	1,969	104	1,864	609	2	606	1,359	101	1,257			
営繕費	148	△31	179	103	△27	131	44	△3	48			
消耗品費	666	21	644	410	58	351	256	△36	293			
給水光熱費	516	22	493	267	9	258	248	13	235			
旅費	328	△5	333	200	△7	208	127	1	125			
通信費	890	28	862	595	12	583	295	16	278			
広告宣伝費	603	11	592	262	△30	292	341	41	299			
租税公課	3,344	77	3,267	1,727	1	1,726	1,616	75	1,540			
その他	14,271	△293	14,564	7,254	10	7,243	7,017	△303	7,320			

### (2) 人員の推移

(人)

	2行合算											
	29年9月末			28年9月末			29年9月末			28年9月末		
		28年9月末比			28年9月末比			28年9月末比		28年9月末比		
従業員	5,298	56	5,242	2,865	△12	2,877	2,433	68	2,365			
執行役員	25	0	25	13	0	13	12	0	12			
行員	5,273	56	5,217	2,852	△12	2,864	2,421	68	2,353			

### (3) 店舗数の推移

(店舗、カ所)

	2行合算											
	29年9月末			28年9月末			29年9月末			28年9月末		
		28年9月末比			28年9月末比			28年9月末比		28年9月末比		
本支店	281	1	280	145	0	145	136	1	135			
出張所	48	0	48	42	0	42	6	0	6			
国内計	329	1	328	187	0	187	142	1	141			
うち北海道	159	1	158	19	0	19	140	1	139			
うち富山県	92	0	92	92	0	92	0	0	0			
うち石川県	36	0	36	36	0	36	0	0	0			
うち福井県	22	0	22	22	0	22	0	0	0			
うちその他	20	0	20	18	0	18	2	0	2			
海外駐在員事務所	9	0	9	6	0	6	3	0	3			

## 7. 有価証券関係損益

### 【FG連結】

(百万円)

	29年度 中間期	前中間期比		28年度 中間期
国債等債券損益	△ 2,247	△ 2,484		237
売却益	469	△ 2		472
償還益	20	—		20
売却損	2,737	2,482		255
償還損	—	—		—
償却	—	—		—
株式等損益	3,340	4,904		△ 1,563
売却益	4,568	2,035		2,533
売却損	1,173	△ 2,736		3,910
償却	54	△ 132		186

### 【2行合算】

(百万円)

	29年度 中間期	前中間期比		28年度 中間期
国債等債券損益	△ 2,247	△ 2,484		237
売却益	469	△ 2		472
償還益	20	—		20
売却損	2,737	2,482		255
償還損	—	—		—
償却	—	—		—
株式等損益	3,777	5,274		△ 1,497
売却益	4,774	2,246		2,528
売却損	942	△ 2,896		3,839
償却	54	△ 132		186

### 【北陸銀行】

(百万円)

	29年度 中間期	前中間期比		28年度 中間期
国債等債券損益	△ 1,495	△ 1,708		212
売却益	364	152		212
償還益	—	—		—
売却損	1,860	1,860		0
償還損	—	—		—
償却	—	—		—
株式等損益	2,375	1,979		395
売却益	2,503	1,383		1,119
売却損	74	△ 467		542
償却	53	△ 128		182

### 【北海道銀行】

(百万円)

	29年度 中間期	前中間期比		28年度 中間期
国債等債券損益	△ 935	△ 960		25
売却益	104	△ 155		260
償還益	20	—		20
売却損	876	621		255
償還損	183	183		—
償却	—	—		—
株式等損益	1,401	3,294		△ 1,893
売却益	2,271	862		1,408
売却損	868	△ 2,428		3,297
償却	1	△ 3		4

## 8. 有価証券の評価損益

### (1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社及び関連会社株式	原価法

### (2) 評価損益

#### 【FG連結】

(百万円)

	29年9月末				29年3月末		
	評価損益	29年3月末比			評価損益	29年3月末比	
		29年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	11,885	161	11,937	52	11,723	11,792	68
その他有価証券	119,920	11,802	132,042	12,122	108,118	129,591	21,473
株式	97,685	7,300	100,297	2,612	90,384	92,519	2,134
債券	22,562	△4,976	22,940	378	27,538	27,974	435
その他	△327	9,478	8,804	9,131	△9,805	9,097	18,903
合計	131,805	11,963	143,980	12,174	119,842	141,384	21,542
株式	97,685	7,300	100,297	2,612	90,384	92,519	2,134
債券	34,447	△4,815	34,878	430	39,262	39,767	504
その他	△327	9,478	8,804	9,131	△9,805	9,097	18,903

#### 【2行合算】

(百万円)

	29年9月末				29年3月末		
	評価損益	29年3月末比			評価損益	29年3月末比	
		29年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	11,700	200	11,752	52	11,499	11,568	68
その他有価証券	124,139	11,044	135,216	11,076	113,094	133,474	20,379
株式	103,983	6,918	105,550	1,566	97,065	98,118	1,053
債券	22,660	△5,004	23,038	378	27,664	28,087	422
その他	△2,504	9,130	6,626	9,131	△11,635	7,267	18,903
合計	135,839	11,245	146,969	11,129	124,593	145,042	20,448
株式	103,983	6,918	105,550	1,566	97,065	98,118	1,053
債券	34,360	△4,803	34,791	430	39,164	39,655	491
その他	△2,504	9,130	6,626	9,131	△11,635	7,267	18,903

#### 【北陸銀行】

(百万円)

	29年9月末				29年3月末		
	評価損益	29年3月末比			評価損益	29年3月末比	
		29年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	91,953	4,907	95,487	3,533	87,046	92,901	5,855
株式	69,466	6,556	70,832	1,365	62,910	63,314	403
債券	18,390	△3,680	18,646	256	22,070	22,387	317
その他	4,096	2,031	6,009	1,912	2,065	7,199	5,134
合計	91,953	4,907	95,487	3,533	87,046	92,901	5,855
株式	69,466	6,556	70,832	1,365	62,910	63,314	403
債券	18,390	△3,680	18,646	256	22,070	22,387	317
その他	4,096	2,031	6,009	1,912	2,065	7,199	5,134

#### 【北海道銀行】

(百万円)

	29年9月末				29年3月末		
	評価損益	29年3月末比			評価損益	29年3月末比	
		29年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	11,700	200	11,752	52	11,499	11,568	68
その他有価証券	32,186	6,137	39,728	7,542	26,048	40,573	14,524
株式	34,516	362	34,718	201	34,154	34,804	649
債券	4,270	△1,324	4,392	121	5,594	5,700	105
その他	△6,601	7,099	617	7,219	△13,700	68	13,769
合計	43,886	6,338	51,481	7,595	37,547	52,141	14,593
株式	34,516	362	34,718	201	34,154	34,804	649
債券	15,970	△1,123	16,145	174	17,093	17,268	174
その他	△6,601	7,099	617	7,219	△13,700	68	13,769

## 9. 自己資本比率

信用リスクの計測手法として『標準的手法』を、また、オペレーショナルリスクの計測手法として『粗利益配分手法』を採用しております。

### 【FG連結】(国内基準)

(百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末
		29年3月末比		
(1) 自己資本比率	9.73 %	0.30 %	△ 0.55 %	10.28 %
(2) 自己資本 ①-②	543,400	12,303	△ 17,779	561,179
①コア資本に係る基礎項目	562,144	11,607	△ 17,564	579,709
うち株主資本	449,238	10,544	15,374	433,863
うち一般貸倒引当金等	15,359	710	△ 125	15,485
うち永久優先株	53,716	—	—	53,716
うち劣後債務	40,000	—	△ 32,500	72,500
②コア資本に係る調整項目	18,743	△ 695	214	18,529
うち無形固定資産	18,666	△ 571	393	18,273
(3) リスクアセット	5,584,669	△ 46,277	128,846	5,630,947

### 【北陸銀行】(国内基準)

(単体)

(百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末
		29年3月末比		
(1) 自己資本比率	9.04 %	0.30 %	△ 0.44 %	9.48 %
(2) 自己資本 ①-②	295,342	5,288	△ 6,729	302,071
①コア資本に係る基礎項目	299,013	5,586	△ 4,827	303,841
うち株主資本	268,789	4,796	12,794	255,995
うち一般貸倒引当金等	5,694	885	640	5,054
うち永久優先株	—	—	—	—
うち劣後債務	20,000	—	△ 17,500	37,500
②コア資本に係る調整項目	3,671	297	1,901	1,769
うち無形固定資産	2,128	82	1,248	879
(3) リスクアセット	3,264,716	△ 52,659	80,450	3,317,376

(連結)

自己資本比率	9.03 %	0.32 %	△ 0.43 %	9.46 %
自己資本	295,082	5,738	△ 6,352	301,434
リスクアセット	3,264,772	△ 53,747	78,992	3,318,519

### 【北海道銀行】(国内基準)

(単体)

(百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末
		29年3月末比		
(1) 自己資本比率	9.53 %	0.19 %	△ 0.52 %	10.05 %
(2) 自己資本 ①-②	216,890	3,781	△ 8,516	225,406
①コア資本に係る基礎項目	218,713	4,163	△ 7,584	226,298
うち株主資本	141,196	4,148	7,783	133,412
うち一般貸倒引当金等	3,801	15	△ 368	4,169
うち永久優先株	53,716	—	—	53,716
うち劣後債務	20,000	—	△ 15,000	35,000
②コア資本に係る調整項目	1,823	382	932	891
うち無形固定資産	1,823	406	1,133	690
(3) リスクアセット	2,275,035	△ 6,637	32,537	2,281,673

(連結)

自己資本比率	9.64 %	0.18 %	△ 0.52 %	10.16 %
自己資本	220,662	3,546	△ 8,237	228,899
リスクアセット	2,286,701	△ 6,269	34,148	2,292,971

### Ⅲ. 貸出金等の状況

#### 1. 金融再生法開示債権(部分直接償却実施後)

【 2行合算 】

(百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末	
		29年3月末比			28年9月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,689	△ 49	△ 2,586	17,739	20,275
危険債権	116,927	△ 2,878	△ 3,976	119,806	120,904
要管理債権	19,940	1,329	504	18,611	19,436
小計(A)	154,558	△ 1,599	△ 6,058	156,157	160,616
正常債権	8,029,463	170,197	269,057	7,859,265	7,760,406
合計(B)	8,184,021	168,598	262,998	8,015,423	7,921,022
比率(A) / (B) (%)	1.88	△ 0.06	△ 0.14	1.94	2.02

部分直接償却実施額	47,410	△ 2,329	△ 5,705	49,739	53,115
-----------	--------	---------	---------	--------	--------

【 北陸銀行 】

(百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末	
		29年3月末比			28年9月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,182	△ 430	△ 2,328	12,612	14,511
危険債権	65,391	△ 904	△ 552	66,296	65,943
要管理債権	11,335	1,158	508	10,176	10,826
小計(A)	88,909	△ 176	△ 2,372	89,086	91,281
正常債権	4,552,495	101,853	123,525	4,450,642	4,428,970
合計(B)	4,641,405	101,676	121,153	4,539,728	4,520,252
比率(A) / (B) (%)	1.91	△ 0.05	△ 0.10	1.96	2.01

部分直接償却実施額	33,884	△ 2,293	△ 5,230	36,178	39,115
-----------	--------	---------	---------	--------	--------

【 北海道銀行 】

(百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末	
		29年3月末比			28年9月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,506	380	△ 257	5,126	5,764
危険債権	51,536	△ 1,974	△ 3,424	53,510	54,960
要管理債権	8,605	170	△ 4	8,435	8,610
小計(A)	65,648	△ 1,423	△ 3,686	67,071	69,334
正常債権	3,476,967	68,344	145,531	3,408,622	3,331,435
合計(B)	3,542,616	66,921	141,845	3,475,694	3,400,770
比率(A) / (B) (%)	1.85	△ 0.07	△ 0.18	1.92	2.03

部分直接償却実施額	13,525	△ 36	△ 474	13,561	14,000
-----------	--------	------	-------	--------	--------

## 2. 金融再生法開示債権の保全状況

【2行合算】

引当・保全状況		(部分直接償却後)				(億円)				(% )	
自己査定における債務者区分	金融再生法に基づく開示債権(A)	分類				担保・保証(B)	引当金(C)	引当率(D)	保全率(E)		
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 38	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	引当金・担保・保証等による保全部分		全額引当	全額償却・引当	153	23	100.00	100.00		
実質破綻先 138		64	112	—	—						
破綻懸念先 1,169	危険債権 1,169	685	364	118	—	711	338	74.02	89.83		
要管理先 5,426	要管理債権 199	要管理先	要管理先			要管理債権 154	要管理債権 3	要管理債権 6.90	要管理債権 78.82		
	要管理先以外 5,185	18	221			(要管理先)	(要管理先)	(要管理先)	(要管理先)		
正常先 75,068	正常債権 80,295	要管理先以外	要管理先以外	要管理先以外		174	4	7.00	74.50		
		1,224	3,961	0	要管理先以外	要管理先以外	要管理先以外	要管理先以外	要管理先以外		
		75,068				3,032	50	2.35			
合計 81,840	合計 81,840	非分類 77,061	Ⅱ分類 4,659	Ⅲ分類 119	Ⅳ分類 —					要管理債権以下合計 89.57	(部分直接償却後)
										要管理債権以下合計 92.02	(部分直接償却前)

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100

※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

※ 部分直接償却とは、資産の自己査定により「回収不能または無価値」と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の評価額または保証等による回収が可能と認められる額を控除した残額を貸倒償却として債権額から直接減額することをいいます。

(百万円、%)

		債権額	担保・保証等	個別貸倒引当金等	引当率	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29年9月末	17,689	15,302	2,387	100.00	100.00
	29年3月末	17,739	15,549	2,189	100.00	100.00
	29年3月末比	△ 49	△ 247	197	—	—
危険債権	29年9月末	116,927	71,147	33,891	74.02	89.83
	29年3月末	119,806	73,750	34,271	74.41	90.16
	29年3月末比	△ 2,878	△ 2,603	△ 379	△ 0.39	△ 0.33
要管理債権	29年9月末	19,940	15,405	313	6.90	78.82
	29年3月末	18,611	14,503	382	9.31	79.98
	29年3月末比	1,329	901	△ 69	△ 2.41	△ 1.16
合計	29年9月末	154,558	101,854	36,591	69.42	89.57
	29年3月末	156,157	103,803	36,843	70.37	90.06
	29年3月末比	△ 1,599	△ 1,949	△ 251	△ 0.95	△ 0.49

【北陸銀行】

引当・保全状況

(部分直接償却後)

自己査定における債務者区分		金融再生法に基づく開示債権(A)	分類				担保・保証(B)	引当金(C)	引当率(D)	保全率(E)	
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 26		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	引当金・担保・保証等による保全部分		全額引当	全額償却・引当	105	15	100.00	100.00	
実質破綻先 95			45	76	—	—					
破綻懸念先 653		危険債権 654	383	216	53	—	474	125	69.93	91.76	
要注意先 3,496	要管理先	要管理債権 113	要管理先	要管理先			要管理債権 68	要管理債権 3	要管理債権 6.88	要管理債権 62.77	
	要管理先以外	正常債権 45,525	14	138			(要管理先)	(要管理先)	(要管理先)	(要管理先)	
	3,343		要管理先以外	要管理先以外			87	4	6.88	60.07	
正常先 42,141		正常債権 45,525	要管理先以外	要管理先以外	823	2,520	要管理先以外	要管理先以外	2,083	26	2.09
				42,141							要管理債権以下合計 89.20
合計 46,414		合計 46,414	非分類 43,409	Ⅱ分類 2,950	Ⅲ分類 53	Ⅳ分類 —			要管理債権以下合計 92.18		

(部分直接償却後)

(部分直接償却前)

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100

※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

※ 部分直接償却とは、資産の自己査定により「回収不能または無価値」と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の評価額または保証等による回収が可能と認められる額を控除した残額を貸倒償却として債権額から直接減額することをいいます。

(百万円、%)

		債権額	担保・保証等	個別貸倒引当金等	引当率	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29年9月末	12,182	10,594	1,588	100.00	100.00
	29年3月末	12,612	11,108	1,504	100.00	100.00
	29年3月末比	△ 430	△ 514	83	—	—
危険債権	29年9月末	65,391	47,488	12,520	69.93	91.76
	29年3月末	66,296	48,564	12,394	69.90	91.94
	29年3月末比	△ 904	△ 1,075	125	0.03	△ 0.18
要管理債権	29年9月末	11,335	6,804	311	6.88	62.77
	29年3月末	10,176	6,084	379	9.27	63.52
	29年3月末比	1,158	719	△ 67	△ 2.39	△ 0.75
合計	29年9月末	88,909	64,887	14,420	60.03	89.20
	29年3月末	89,086	65,757	14,278	61.20	89.84
	29年3月末比	△ 176	△ 870	141	△ 1.17	△ 0.64



【北海道銀行】

引当・保全状況

(部分直接償却後)

自己査定における債務者区分		金融再生法に基づく開示債権(A)	分類				担保・保証(B)	引当金(C)	引当率(D)	保全率(E)
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 12		破産更生債権及びこれらに準ずる債権 55	引当金・担保・保証等による保全部分		全額引当	全額償却・引当	47	7	100.00	100.00
実質破綻先 42			19	36	—	—				
破綻懸念先 515		危険債権 515	301	148	65	—	236	213	76.65	87.37
要 注 意 先 1,929	要管理先 87	要管理債権 86	要管理先	要管理先	要管理先以外		要管理債権 86	要管理債権 0	要管理債権 25.77	要管理債権 99.95
	要管理先以外 1,841		4	83			(要管理先)	(要管理先)	(要管理先)	(要管理先)
	正常先 32,926		要管理先以外 400	要管理先以外 1,441			要管理先以外 0	要管理先以外 87	要管理先以外 0	要管理先以外 25.79
合計		合計	32,926				949	24	2.71	要管理債権以下合計 90.08
合計		合計	33,652	1,708	65	—				要管理債権以下合計 91.77

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100

※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

※ 部分直接償却とは、資産の自己査定により「回収不能または無価値」と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の評価額または保証等による回収が可能と認められる額を控除した残額を貸倒償却として債権額から直接減額することをいいます。

(百万円、%)

		債権額	担保・保証等	個別貸倒引当金等	引当率	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29年9月末	5,506	4,707	799	100.00	100.00
	29年3月末	5,126	4,441	685	100.00	100.00
	29年3月末比	380	266	113	—	—
危険債権	29年9月末	51,536	23,658	21,370	76.65	87.37
	29年3月末	53,510	25,186	21,876	77.23	87.95
	29年3月末比	△ 1,974	△ 1,527	△ 505	△ 0.58	△ 0.58
要管理債権	29年9月末	8,605	8,600	1	25.77	99.95
	29年3月末	8,435	8,418	2	17.52	99.83
	29年3月末比	170	182	△ 1	8.25	0.12
合計	29年9月末	65,648	36,966	22,171	77.30	90.08
	29年3月末	67,071	38,046	22,564	77.73	90.36
	29年3月末比	△ 1,423	△ 1,079	△ 393	△ 0.43	△ 0.28

### 3. リスク管理債権の状況(部分直接償却実施後)

【2行合算】

(百万円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	3,625	97	△ 163	3,528	3,788
延滞債権額	129,119	△ 3,259	△ 6,246	132,378	135,365
3カ月以上延滞債権額	477	182	△ 287	295	764
貸出条件緩和債権額	19,463	1,146	791	18,316	18,671
合計	152,686	△ 1,832	△ 5,904	154,518	158,590

貸出金残高(末残)	7,946,313	157,955	245,894	7,788,358	7,700,418
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

貸出金残高比					
破綻先債権額	0.04	0.00	0.00	0.04	0.04
延滞債権額	1.62	△ 0.07	△ 0.13	1.69	1.75
3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.24	0.01	0.00	0.23	0.24
合計	1.92	△ 0.06	△ 0.13	1.98	2.05

【北陸銀行】

(百万円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	2,486	63	△ 12	2,422	2,498
延滞債権額	73,808	△ 1,461	△ 2,603	75,270	76,411
3カ月以上延滞債権額	147	△ 142	△ 616	290	764
貸出条件緩和債権額	11,187	1,300	1,125	9,886	10,061
合計	87,630	△ 239	△ 2,106	87,869	89,736

貸出金残高(末残)	4,567,970	100,347	121,928	4,467,623	4,446,042
-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

貸出金残高比					
破綻先債権額	0.05	0.00	0.00	0.05	0.05
延滞債権額	1.61	△ 0.07	△ 0.10	1.68	1.71
3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	△ 0.01	0.00	0.01
貸出条件緩和債権額	0.24	0.02	0.02	0.22	0.22
合計	1.91	△ 0.05	△ 0.10	1.96	2.01

【北海道銀行】

(百万円)

	29年9月末			29年3月末	28年9月末
		29年3月末比	28年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,138	33	△ 150	1,105	1,289
延滞債権額	55,311	△ 1,797	△ 3,642	57,108	58,954
3カ月以上延滞債権額	329	324	329	4	—
貸出条件緩和債権額	8,276	△ 153	△ 333	8,430	8,610
合計	65,056	△ 1,593	△ 3,797	66,649	68,854

貸出金残高(末残)	3,378,342	57,607	123,966	3,320,734	3,254,376
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

貸出金残高比					
破綻先債権額	0.03	0.00	0.00	0.03	0.03
延滞債権額	1.63	△ 0.08	△ 0.18	1.71	1.81
3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	—
貸出条件緩和債権額	0.24	△ 0.01	△ 0.02	0.25	0.26
合計	1.92	△ 0.08	△ 0.19	2.00	2.11

#### 4. 貸倒引当金の状況

【2行合算】

(百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末
	29年3月末比	28年9月末比		
貸倒引当金	44,827	844	43,982	44,652
一般貸倒引当金	8,195	1,042	7,153	7,783
個別貸倒引当金	36,632	△ 197	36,829	36,868

【北陸銀行】

(百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末
	29年3月末比	28年9月末比		
貸倒引当金	19,253	1,186	18,066	17,721
一般貸倒引当金	4,903	990	3,913	4,232
個別貸倒引当金	14,349	196	14,153	13,489

【北海道銀行】

(百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末
	29年3月末比	28年9月末比		
貸倒引当金	25,574	△ 342	25,916	26,930
一般貸倒引当金	3,291	51	3,240	3,551
個別貸倒引当金	22,282	△ 393	22,676	23,379

#### 5. リスク管理債権に対する引当率

【2行合算】

(%、百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末
	29年3月末比	28年9月末比		
部分直接償却前	46.09	0.21	45.88	46.18
部分直接償却後	29.35	0.89	28.46	28.15
部分直接償却実施額	47,410	△ 2,329	49,739	53,115

【北陸銀行】

(%、百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末
	29年3月末比	28年9月末比		
部分直接償却前	43.72	0.00	43.72	44.11
部分直接償却後	21.97	1.41	20.56	19.74
部分直接償却実施額	33,884	△ 2,293	36,178	39,115

【北海道銀行】

(%、百万円)

	29年9月末		29年3月末	28年9月末
	29年3月末比	28年9月末比		
部分直接償却前	49.75	0.54	49.21	49.40
部分直接償却後	39.31	0.43	38.88	39.11
部分直接償却実施額	13,525	△ 36	13,561	14,000

## 6. 預金・貸出金の残高

【2行合算】

(百万円)

		29年9月末		29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比	
預 金	(未残)	11,013,308	282,243	486,622	10,731,064
(含む譲渡性預金)	(平残)	10,950,110	294,385	353,771	10,655,725
貸 出 金	(未残)	7,946,313	157,955	245,894	7,788,358
	(平残)	7,835,673	150,830	225,549	7,610,124

【北陸銀行】

(百万円)

		29年9月末		29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比	
預 金	(未残)	6,363,776	120,378	257,123	6,243,398
(含む譲渡性預金)	(平残)	6,349,235	158,851	186,862	6,190,383
貸 出 金	(未残)	4,567,970	100,347	121,928	4,467,623
	(平残)	4,499,999	72,969	103,615	4,396,384

【北海道銀行】

(百万円)

		29年9月末		29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比	
預 金	(未残)	4,649,532	161,865	229,499	4,420,033
(含む譲渡性預金)	(平残)	4,600,875	135,534	166,909	4,433,966
貸 出 金	(未残)	3,378,342	57,607	123,966	3,254,376
	(平残)	3,335,673	77,861	121,933	3,213,740

## 7. 中小企業等貸出残高・比率

【2行合算】

(百万円、%)

		29年9月末		29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比	
中小企業等貸出残高		5,062,155	89,907	163,308	4,898,846
中小企業等貸出比率		63.70	△ 0.14	0.09	63.84

【北陸銀行】

(百万円、%)

		29年9月末		29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比	
中小企業等貸出残高		3,004,421	34,675	66,384	2,938,037
中小企業等貸出比率		65.77	△ 0.70	△ 0.31	66.47

【北海道銀行】

(百万円、%)

		29年9月末		29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比	
中小企業等貸出残高		2,057,734	55,232	96,924	1,960,809
中小企業等貸出比率		60.90	0.60	0.65	60.30

## 8. 個人ローン残高

【2行合算】

(百万円)

		29年9月末		29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比	
個人ローン残高		2,303,843	53,583	115,567	2,188,276
うち住宅系ローン残高		2,149,294	47,549	103,189	2,046,104
うちその他のローン残高		154,549	6,033	12,378	142,171

【北陸銀行】

(百万円)

		29年9月末		29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比	
個人ローン残高		1,224,172	24,301	47,124	1,199,871
うち住宅系ローン残高		1,155,154	21,170	40,961	1,133,983
うちその他のローン残高		69,018	3,130	6,163	65,888

【北海道銀行】

(百万円)

		29年9月末		29年3月末	28年9月末
			29年3月末比	28年9月末比	
個人ローン残高		1,079,670	29,282	68,442	1,050,388
うち住宅系ローン残高		994,139	26,378	62,227	967,760
うちその他のローン残高		85,531	2,903	6,214	82,627

## 9. 業種別貸出状況等

### 業種別貸出金【2行合算】

(単位：百万円)

	29年9月末		29年3月末		28年9月末	
		構成比		構成比		構成比
国内（除く特別国際金融取引勘定）	7,946,313	100.0%	7,788,358	100.0%	7,700,418	100.0%
製造業	819,136	10.3%	798,286	10.3%	817,373	10.6%
農業，林業	25,121	0.3%	30,672	0.4%	24,723	0.3%
漁業	2,665	0.0%	2,513	0.0%	2,262	0.0%
鉱業，採石業，砂利採取業	5,151	0.1%	4,530	0.1%	4,164	0.1%
建設業	267,106	3.4%	277,815	3.6%	272,631	3.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	138,994	1.7%	125,133	1.6%	120,729	1.6%
情報通信業	56,314	0.7%	56,186	0.7%	53,150	0.7%
運輸業，郵便業	188,377	2.4%	185,535	2.4%	183,374	2.4%
卸売業，小売業	761,610	9.6%	764,547	9.8%	769,355	10.0%
金融業，保険業	351,277	4.4%	346,807	4.5%	363,224	4.7%
不動産業，物品賃貸業	811,571	10.2%	774,862	9.9%	757,458	9.8%
各種サービス業（学術研究他）	605,221	7.6%	591,585	7.6%	574,108	7.5%
地方公共団体等	1,588,465	20.0%	1,545,351	19.8%	1,534,258	19.9%
（うち政府向け）	184,234	2.3%	157,535	2.0%	157,551	2.0%
その他	2,325,304	29.3%	2,284,535	29.3%	2,223,609	28.9%

### 業種別リスク管理債権【2行合算】

(単位：百万円)

	29年9月末		29年3月末		28年9月末	
		構成比		構成比		構成比
国内（除く特別国際金融取引勘定）	152,686	100.0%	154,518	100.0%	158,590	100.0%
製造業	25,950	17.0%	23,653	15.3%	25,947	16.4%
農業，林業	717	0.5%	506	0.3%	616	0.4%
漁業	275	0.2%	296	0.2%	321	0.2%
鉱業，採石業，砂利採取業	119	0.1%	68	0.1%	171	0.1%
建設業	16,559	10.9%	18,892	12.2%	20,024	12.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	522	0.3%	541	0.4%	557	0.3%
情報通信業	1,258	0.8%	1,282	0.8%	1,203	0.8%
運輸業，郵便業	2,075	1.4%	2,207	1.4%	2,218	1.4%
卸売業，小売業	31,645	20.7%	30,311	19.6%	30,295	19.1%
金融業，保険業	153	0.1%	159	0.1%	189	0.1%
不動産業，物品賃貸業	18,071	11.8%	19,825	12.9%	20,284	12.8%
各種サービス業（学術研究他）	24,648	16.1%	26,314	17.0%	25,384	16.0%
地方公共団体等	—	—	—	—	—	—
その他	30,688	20.1%	30,459	19.7%	31,375	19.8%

業種別貸出金【北陸銀行】

(単位：百万円)

	29年9月末		29年3月末		28年9月末	
		構成比		構成比		構成比
国内（除く特別国際金融取引勘定）	4,567,970	100.0%	4,467,623	100.0%	4,446,042	100.0%
製造業	562,661	12.3%	557,453	12.5%	561,536	12.6%
農業，林業	9,543	0.2%	16,904	0.4%	11,221	0.2%
漁業	1,078	0.0%	809	0.0%	725	0.0%
鉱業，採石業，砂利採取業	1,999	0.1%	1,892	0.0%	1,481	0.0%
建設業	163,975	3.6%	175,145	3.9%	171,297	3.9%
電気・ガス・熱供給・水道業	75,111	1.7%	66,819	1.5%	65,155	1.5%
情報通信業	28,724	0.6%	30,717	0.7%	29,294	0.7%
運輸業，郵便業	92,296	2.0%	88,549	2.0%	85,692	1.9%
卸売業，小売業	458,698	10.0%	458,204	10.3%	465,113	10.5%
金融業，保険業	202,798	4.4%	184,269	4.1%	210,333	4.7%
不動産業，物品賃貸業	477,058	10.5%	446,471	10.0%	428,816	9.7%
各種サービス業（学術研究他）	370,812	8.1%	362,752	8.1%	351,683	7.9%
地方公共団体等	891,168	19.5%	857,426	19.2%	866,305	19.5%
（うち政府向け）	184,234	4.0%	155,035	3.5%	152,551	3.4%
その他	1,232,049	27.0%	1,220,213	27.3%	1,197,391	26.9%

業種別リスク管理債権【北陸銀行】

(単位：百万円)

	29年9月末		29年3月末		28年9月末	
		構成比		構成比		構成比
国内（除く特別国際金融取引勘定）	87,630	100.0%	87,869	100.0%	89,736	100.0%
製造業	18,612	21.2%	18,152	20.7%	19,754	22.0%
農業，林業	251	0.3%	115	0.1%	21	0.0%
漁業	149	0.2%	159	0.2%	159	0.2%
鉱業，採石業，砂利採取業	46	0.0%	47	0.0%	48	0.1%
建設業	8,759	10.0%	10,506	12.0%	10,454	11.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—
情報通信業	520	0.6%	493	0.6%	384	0.4%
運輸業，郵便業	1,409	1.6%	1,309	1.5%	1,224	1.4%
卸売業，小売業	22,586	25.8%	21,041	23.9%	20,680	23.0%
金融業，保険業	143	0.2%	142	0.2%	144	0.2%
不動産業，物品賃貸業	7,724	8.8%	8,481	9.6%	8,869	9.9%
各種サービス業（学術研究他）	13,121	15.0%	13,335	15.2%	13,460	15.0%
地方公共団体等	—	—	—	—	—	—
その他	14,305	16.3%	14,082	16.0%	14,532	16.2%

業種別貸出金【北海道銀行】

(単位：百万円)

	29年9月末		29年3月末		28年9月末	
		構成比		構成比		構成比
国内（除く特別国際金融取引勘定）	3,378,342	100.0%	3,320,734	100.0%	3,254,376	100.0%
製造業	256,475	7.6%	240,833	7.3%	255,837	7.9%
農業，林業	15,578	0.5%	13,768	0.4%	13,502	0.4%
漁業	1,587	0.0%	1,704	0.0%	1,537	0.1%
鉱業，採石業，砂利採取業	3,152	0.1%	2,638	0.1%	2,683	0.1%
建設業	103,131	3.1%	102,670	3.1%	101,334	3.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	63,883	1.9%	58,314	1.8%	55,574	1.7%
情報通信業	27,590	0.8%	25,469	0.8%	23,856	0.7%
運輸業，郵便業	96,081	2.8%	96,986	2.9%	97,682	3.0%
卸売業，小売業	302,912	9.0%	306,343	9.2%	304,242	9.4%
金融業，保険業	148,479	4.4%	162,538	4.9%	152,891	4.7%
不動産業，物品賃貸業	334,513	9.9%	328,391	9.9%	328,642	10.1%
各種サービス業（学術研究他）	234,409	6.9%	228,833	6.9%	222,425	6.8%
地方公共団体等	697,297	20.6%	687,925	20.7%	667,953	20.5%
（うち政府向け）	—	—	2,500	0.1%	5,000	0.2%
その他	1,093,255	32.4%	1,064,322	32.0%	1,026,218	31.5%

業種別リスク管理債権【北海道銀行】

(単位：百万円)

	29年9月末		29年3月末		28年9月末	
		構成比		構成比		構成比
国内（除く特別国際金融取引勘定）	65,056	100.0%	66,649	100.0%	68,854	100.0%
製造業	7,338	11.3%	5,500	8.3%	6,193	9.0%
農業，林業	465	0.7%	390	0.6%	594	0.9%
漁業	126	0.2%	137	0.2%	161	0.2%
鉱業，採石業，砂利採取業	73	0.1%	21	0.0%	122	0.2%
建設業	7,800	12.0%	8,386	12.6%	9,569	13.9%
電気・ガス・熱供給・水道業	522	0.8%	541	0.8%	557	0.8%
情報通信業	737	1.2%	788	1.2%	818	1.2%
運輸業，郵便業	665	1.0%	897	1.3%	994	1.4%
卸売業，小売業	9,059	13.9%	9,269	13.9%	9,615	14.0%
金融業，保険業	10	0.0%	16	0.0%	44	0.1%
不動産業，物品賃貸業	10,346	15.9%	11,344	17.0%	11,414	16.6%
各種サービス業（学術研究他）	11,527	17.7%	12,978	19.5%	11,924	17.3%
地方公共団体等	—	—	—	—	—	—
その他	16,383	25.2%	16,376	24.6%	16,842	24.4%